

島根県立美術館のあゆみ

2014—2022

ごあいさつ

平成26年度から令和3年度まで、足かけ8年に及ぶ期間を対象として島根県立美術館の活動状況を報告します。この間、平成から令和へと時代が移りゆくなか、当館におきましては開館20周年を迎える大きな節目の時期となりました。

まず当期において特筆すべき出来事として挙げられるのが、作品収集の分野において平成29年度、北斎研究の第一人者である永田生慈氏より北斎に関するコレクション2,398件を寄贈いただいたことでした。このコレクションは永田氏の長年にわたる北斎研究と両輪を為すものであり、七十年の画歴を有する北斎の画業を語るうえで欠くことのできない貴重な作品・資料により構成された世界屈指の個人コレクションです。これを受けて当館では、この類い希なるコレクションの適切な収蔵保管に努めるとともに、広く国内外の北斎研究に資するべく整理を進め、またより多くの方々へ北斎芸術の豊かさを知っていただけるよう作品展示や情報発信などの諸活動を継続的に実施していくことが新たな責務となりました。今後の美術館活動を大きく方向づけるコレクション受贈として画期的な出来事と位置づけられます。

また開館20周年を間近に控えたこの時期、ますます多様化するニーズへの対応と更なる魅力づくりを目的として「こどもから大人まで、すべての人が楽しめる美術館へ」をコンセプトとした施設整備を国の地方創生拠点整備交付金により実施しました。湖岸への出入口を増設して屋内外の交流の利便性が向上、また小さなお子さまと一緒に安心して時間を過ごすことのできるキッズライブラリーを新設、加えて諸外国からの来訪者にも展示作品に親しんでいただけるよう携帯端末を利用した4か国語対応アプリを導入するなど、多様な来館者ニーズに応えるべく整備が進められ、平成30年4月にリニューアルオープンとなりました。

令和元年の開館20周年にあわせ、永田コレクションを初披露する企画展「北斎 永田コレクションの全貌公開〈序章〉」を開催しました。本展では約6週間の会期中、4万8千人を超える来場者を迎え、当コレクションに対する期待の高さが浮き彫りとなりました。開館20周年の記念企画展としてはこれに続く春季に「堀江友聲 京に挑んだ出雲の絵師」を開催、当地の美術史上最も重要な絵師の一人である堀江友聲の画業を顕彰する機会となりました。そして秋季には「黄昏の絵画たち 近代絵画に描かれた夕日・夕景」を開催し、宍道湖をのぞみ夕日観賞の好地として親しまれてきた当館ならではの企画展となりました。西洋と日本、19世紀から現代までの夕日・夕景を描いた作品を、夕景の名所でもあるこの美術館において多くの方と

ともに鑑賞できる特別な機会となりました。

令和2年は世界を席卷した新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館や企画展会期の変更など、さまざまな困難を余儀なくされましたが、適切な感染症対策を講じつつ、可能な限りの美術館事業を実施し、幸いにも予定していた企画展のすべてを開催することができました。外出の自粛などにより多くの社会活動が制約を受ける閉塞的状況のなか、美術館において美術作品が鑑賞できることの本来的な意義の大きさを再認識する機会ともなりました。

そして令和3年には開館以来、初めてとなる長期休館を伴う改修工事を実施しました。これは東日本大震災の経験を踏まえた建築基準法の改正によるもので、特定天井の耐震改修を主たる目的としています。当美術館を特徴づけるロビー空間全体にかかる天井材をすべて軽量化する大規模工事によって長期休館の必要となるこの機会を利用し、開館以来、稼動し続けてきた機械設備・電気設備、また建築の内外装等の長寿命化を目的とした改修工事をあわせて行い、次の20年間を見越した美術館活動を支える整備事業となりました。

アフターコロナと称される、新たな時代の美術館活動に向かう大きな節目にあたり、一旦、近年の動向を振り返る好機会と捉え、本書を発行いたします。

令和6年3月

島根県立美術館 館長 藤間 寛

目次

コレクション展	3
企画展	9
教育普及	14
地方創生拠点整備事業によるリニューアル	36
特定天井改修工事・長寿命化工事	37
利用状況	38

コレクション展

〈平成26年度〉2014.4～2015.3

展示室1〈絵画〉

- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 4月23日（水）～6月9日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 6月11日（水）～8月4日（月）
- ・日本画優品選（文人画特集）（日本画） 8月6日（水）～9月29日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 10月1日（水）～11月17日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 11月19日（水）～1月5日（月）

※メンテナンスのため閉室 1月6日（火）～2月3日（火）

- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 2月4日（水）～3月16日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 3月18日（水）～4月20日（月）
- ・水辺に遊ぶ 風景画を中心に（洋画） 4月9日（水）～8月4日（月）
- ・島根ゆかりの洋画家たち（洋画） 8月6日（水）～11月24日（月・振休）

- ・近代をたどる（洋画） 11月26日（水）～1月5日（月）

※メンテナンスのため閉室 1月6日（火）～2月3日（火）

- ・近代をたどる（洋画） 2月4日（水）～4月20日（月）
- ・フランス・アカデミズムの画家たち（西洋絵画） 4月9日（水）～8月4日（月）
- ・水辺を描いた画家たち コロー、モネ、シスレーを中心に（西洋絵画） 8月6日（水）～11月24日（月・振休）

- ・絵の中の物語（西洋絵画） 11月26日（水）～1月5日（月）

※メンテナンスのため閉室 1月6日（火）～2月3日（火）

- ・絵の中の物語（西洋絵画） 2月4日（水）～4月20日（月）

展示室2〈版画〉

- ・広重の東海道五拾三次 5月8日（木）～6月9日（月）
- ・歌川派 豊春から国芳まで 6月11日（水）～7月7日（月）
- ・浮世絵名品選 葛飾北斎篇 7月9日（水）～8月18日（月）
- ・浮世絵名品選 歌川広重篇 8月20日（水）～9月29日（月）

- ・国際舞台へ 銅版画 10月1日（水）～11月17日（月）

- ・国際舞台へ リトグラフ・シルクスクリーン 11月19日（水）～1月5日（月）

※メンテナンスのため閉室 1月6日（火）～2月3日（火）

- ・小林清親 闇に浮かぶ光 2月4日（水）～3月9日（月）
- ・しまねゆかりの版画作品 3月11日（水）～4月13日（月）

展示室3〈工芸〉

- ・不味ゆかりの茶道具 4月16日（水）～6月2日（月）
- ・郷土のやきもの 6月4日（水）～9月1日（月）
- ・河井寛次郎と民芸の仲間たち 9月3日（水）～11月17日（月）
- ・布志名焼の変遷 11月19日（水）～2月2日（月）

※メンテナンスのため閉室 2月3日（火）～3月3日（火）

- ・松平不味と出雲の茶の湯 3月4日（水）～5月11日（月）

展示室4〈写真〉

- ・奈良原一高 スペイン 偉大なる午後 7月3日（木）～10月13日（月・祝）

- ・モダンフォトグラフィ 10月16日（木）～2月2日（月）

※メンテナンスのため閉室 2月3日（火）～3月3日（火）

- ・写真と文学 奈良原一高×森山大道 3月4日（水）～6月1日（月）

展示室5〈彫刻・小企画〉

- ・開館15周年記念 島根県立美術館コレクション選 4月3日（木）～6月23日（月）

- ・小林敬生 受贈記念展 6月26日（木）～8月18日（月）

- ・秋草をめぐる 工芸品を中心に 8月21日（木）～10月6日（月）

- ・島根の木彫 10月9日（木）～2月2日（月）

※メンテナンスのため閉室 2月3日（火）～3月3日（火）

- ・生誕110年 橋本明治 3月4日（水）～4月13日（月）

〈平成27年度〉2015.4～2016.3

展示室1〈絵画〉

- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 4月22日（水）～6月8日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 6月10日（水）～8月3日（月）
- ・日本画優品選（文人画特集）（日本画） 8月5日（水）～9月28日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 9月30日（水）～11月16日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 11月18日（水）～1月18日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 1月20日（水）～3月7日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 3月9日（水）～4月18日（月）
- ・自然を見つめて（洋画） 4月22日（水）～8月3日（月）
- ・西洋と東洋のはざままで（洋画） 8月5日（水）～11月23日（月）
- ・油絵の技法と魅力〈特集展示〉島根洋画会（洋画） 11月25日（水）～3月28日（月）
- ・フランスに憧れた洋画家たち（洋画） 3月30日（水）～7月25日（月）
- ・コロロ、クールベ、モネ・・・ 絵になる水辺（西洋絵画） 4月22日（水）～8月3日（月）
- ・奔放な「色」たち（西洋絵画） 8月5日（水）～11月23日（月）
- ・フランスの写実（西洋絵画） 11月25日（水）～3月28日（月）
- ・フランス近代絵画の世界へようこそ（西洋絵画） 3月30日（水）～7月25日（月）

展示室2〈版画〉

- ・北斎の想像力（イマジネーション）富士・滝・橋の変奏 4月15日（水）～5月25日（月）
- ・東海道の旅 東海道五拾三次 5月27日（水）～7月13日（月）
- ・浮世絵ものしり事典 7月15日（水）～8月24日（月）
- ・中山道の旅 木曾海道六拾九次 8月26日（水）～10月5日（月）
- ・水辺の風景 10月7日（水）～11月16日（月）
- ・年賀状は創作版画で 榛の会 12月27日（日）
- ・山本容子 銅版画のポップな魅力 1月2日（土）～2月15日（月）
- ・木口木版 彫りこまれた世界 2月17日（水）～3月28日（月）
- ・フランスで愛された浮世絵師Ⅰ 葛飾北斎 3月30日（水）～5月9日（月）

展示室3〈工芸〉

- ・島根のうるし 5月13日（水）～8月3日（月）

- ・茶道具優品選 8月5日（水）～11月16日（月）
- ・人間国宝 原清 11月18日（水）～1月25日（月）
- ・河井寛次郎の自由な造形 1月27日（水）～4月18日（月）

展示室4〈写真〉

- ・アメリカの世紀 6月4日（木）～8月31日（月）
- ・奈良原一高 ジャパネスク／消滅した時間 9月3日（木）～12月8日（火）
- ・しまねの写真 12月11日（金）～3月21日（月）
- ・フランスの写真 3月24日（木）～6月13日（月）

展示室5〈彫刻・小企画〉

- ・動物まみれ 前篇 4月16日（木）～5月25日（月）
- ・動物まみれ 後篇 5月28日（木）～7月13日（月）
- ・彫刻をたのしもう 7月16日（木）～11月19日（月）
- ・生誕120年 平塚運一 11月12日（木）～1月4日（月）
- ・島根の木彫 1月7日（木）～4月11日（月）

〈平成28年度〉2016.4～2017.3

展示室1〈絵画〉

- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 4月20日（水）～6月6日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 6月8日（水）～8月1日（月）
- ・日本画優品選（文人画特集）（日本画） 8月3日（水）～9月26日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 9月28日（水）～11月14日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 11月16日（水）～1月16日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 1月18日（水）～3月6日（月）
- ・日本画優品選（四季を愉しむ）（日本画） 3月8日（水）～4月17日（月）
- ・洋画名品選〔戦前篇〕〈特集〉生誕140年 石橋和訓（洋画） 7月27日（水）～11月28日（月）
- ・洋画名品選〔戦後篇〕（洋画） 11月30日（水）～3月27日（月）
- ・Still-life 静物画の魅力（洋画） 3月29日（水）～7月24日（月）

- ・絵の中の物語（西洋絵画） 7月27日（水）～11月28日（月）
- ・水辺の風景 コロー、クールベ、モネ（西洋絵画） 11月30日（水）～3月27日（月）
- ・「写真」をめぐる（西洋絵画） 3月29日（水）～7月24日（月）

展示室2〈版画〉

- ・フランスで愛された浮世絵師II 歌川広重 5月11日（水）～6月20日（月）
- ・街道・名所を旅する 6月22日（水）～8月1日（月）
- ・浮世絵の中の動物たち 8月3日（水）～9月12日（月）
- ・池田満寿夫の天使たち 9月14日（水）～10月24日（月）
- ・李禹煥の点と線 10月26日（水）～12月5日（月）
- ・版の技法① 木版画 12月7日（水）～1月23日（月）
- ・版の技法② 銅版画 1月25日（水）～3月13日（月）
- ・版の技法③ リト・シルク 3月15日（水）～4月24日（月）

展示室3〈工芸〉

- ・茶の湯の工芸 4月20日（水）～5月30日（月）
- ・輸出陶器の華麗な世界 6月1日（水）～9月12日（月・祝）
- ・河井寛次郎 没後50年 9月14日（水）～1月9日（月・祝）
- ・工芸の意匠いろいろ 1月11日（水）～4月10日（月）

展示室4〈写真〉

- ・森山大道コレクション 6月16日（木）～10月10日（月・祝）
- ・写真史のなかのSANIN 10月13日（木）～2月13日（月）
- ・奈良原一高の愛したヴェネツィア 2月16日（木）～5月15日（月）

展示室5〈彫刻・小企画〉

- ・青木世一 合板でつくる立体名画「AOKIT」シリーズよりゴッホ、セザンヌ 4月14日（木）～8月8日（月）
- ・「山の日」施行記念 特集展示〈山〉 8月11日（木・祝）～11月7日（月）
- ・彫刻とそざいとかたち 11月10日（木）～2月20日（月）

- ・森山大道の愛したバリ 2月23日（木）～5月15日（月）

〈平成29年度〉2017.4～2018.3

展示室1〈絵画〉

- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に（日本画） 4月19日（水）～6月5日（月）
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に（日本画） 6月7日（水）～7月24日（月）
- ・文人画特集（日本画） 7月26日（水）～9月4日（月）
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に（日本画） 9月6日（水）～10月16日（月）
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に（日本画） 10月18日（水）～11月27日（月）
- ※メンテナンスのため閉室 11月28日（火）～12月12日（火）
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に（日本画） 12月13日（水）～1月29日（月）
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に（日本画） 1月31日（水）～3月12日（月）
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に（日本画） 3月14日（水）～4月23日（月）
- ・しまびの名品でたどる日本洋画の流れ（洋画） 7月26日（水）～11月27日（月）
- ※メンテナンスのため閉室 11月28日（火）～12月12日（火）
- ・人を描く ポートレートからスードまで（洋画） 12月13日（水）～3月26日（月）
- ・The Art of Imagination 想像する力（洋画） 3月28日（水）～7月23日（月）
- ・水辺の風景（西洋絵画） 7月26日（水）～11月27日（月）
- ※メンテナンスのため閉室 11月28日（火）～12月12日（火）
- ・色彩の魅力（西洋絵画） 12月13日（水）～3月26日（月）
- ・フランス近代絵画の世界へようこそ（西洋絵画） 3月28日（水）～7月23日（月）

展示室2〈版画〉

- ・浮世絵のユーモア 4月26日（水）～6月5日（月）
- ・北斎 揃物の変奏 6月7日（水）～7月17日（月・祝）
- ・浮世絵人物百科 美人・英雄・外国人 7月19日（水）～8月21日（月）
- ・長崎版画と開花期の浮世絵 8月23日（水）～10月2日（月）
- ※メンテナンスのため閉室 10月3日（火）～10月17日（月）
- ・平塚運一 没後20年記念展 10月18日（水）～11月27日（月）
- ・中林忠良 腐食銅版画の世界 11月29日（水）～1月15日（月）

- ・輝かしき 1910～30年代Ⅰ 新版画 1月17日(水)～2月26日(月)
- ・輝かしき 1910～30年代Ⅱ 創作版画 2月28日(水)～4月9日(月)

展示室3〈工芸〉

- ・原清の陶芸 4月12日(水)～6月12日(月)
- ・受贈記念 船木俊帆のガラス 6月14日(水)～9月18日(月・祝)
- ・島根の漆芸 9月20日(水)～10月30日(月)
- ※メンテナンスのため閉室 10月31日(火)～11月14日(火)
- ・河井寛次郎と民藝の仲間たち 11月15日(水)～3月12日(月)
- ・茶の湯の工芸 3月14日(水)～5月14日(月)

展示室4〈写真〉

- ・杉本博司 5月18日(木)～7月31日(月)
- ・モダンフォトグラフィー 8月3日(木)～10月16日(月)
- ※メンテナンスのため閉室 10月17日(火)～11月1日(水)
- ・男と女 11月2日(木)～1月22日(月)
- ・奈良原一高《肖像の風景》 1月25日(木)～5月7日(月)

展示室5〈彫刻・小企画〉

- ・没後50年 内藤伸の木彫を中心に 5月18日(木)～9月7日(木)
- ・企画展 夢の美術館 第2会場 9月12日(火)～10月23日(月)
- ・没後20年 喜多村知の風景 10月26日(木)～1月8日(月・祝)
- ※メンテナンスのため閉室 1月9日(火)～1月24日(水)
- ・奈良原一高《肖像の風景》 1月25日(木)～5月7日(月)

〈平成30年度〉2018.4～2019.3

展示室1〈絵画〉

- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に(日本画) 4月25日(水)～6月11日(月)
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に(日本画) 6月13日(水)～8月6日(月)
- ・文人画特集(日本画) 8月8日(水)～10月1日(月)

- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に(日本画) 10月3日(水)～11月19日(月)
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に(日本画) 11月21日(水)～1月21日(月)
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に(日本画) 1月23日(水)～3月11日(月)
- ・四季を愉しむ 季節を彩る秀作を中心に(日本画) 3月13日(水)～4月15日(月)
- ・しまびの洋画名品選 洋画史を彩る巨匠たち(洋画) 7月25日(水)～11月26日(月)
- ・開館20周年記念 洋画のなかの“水”(洋画) 11月28日(水)～4月15日(月)
- ・水辺の風景(西洋絵画) 7月25日(水)～11月26日(月)
- ・絵のなかの物語(西洋絵画) 11月28日(水)～4月15日(月)

展示室2〈版画〉

- ・広重の東海道(前篇) 4月11日(水)～5月14日(月)
- ・広重の東海道(後篇) 5月16日(水)～6月18日(月)
- ・旅する浮世絵 諸国名所絵 6月20日(水)～7月23日(月)
- ・浮世絵美人画選 7月25日(水)～8月27日(月)
- ・浮世絵で江戸散歩 8月29日(水)～10月1日(月)
- ・山本容子 銅版画のポップな魅力 10月3日(水)～11月12日(月)
- ・年賀状は創作版画で 榛の会 11月14日(水)～12月25日(火)
- ・国際舞台へ 木・銅版画 12月27日(木)～2月11日(月)
- ・国際舞台へ リトグラフ・シルクスクリーン 2月13日(水)～4月1日(月)

展示室3〈工芸〉

- ・明治以降の出雲焼 5月16日(水)～8月27日(月)
- ・河井寛次郎の造形表現 8月29日(水)～12月27日(月)
- ・石見根付をたのしむ 1月2日(水)～2月11日(月)
- ・焼きものにみる造形と模様 2月13日(水)～5月13日(月)

展示室4〈写真〉

- ・アメリカの世紀 5月10日(木)～8月6日(月)
- ・松平齊貴からはじまる山陰の写真 8月9日(木)～11月11日(日)
- ・受贈記念 奈良原一高《人間の土地》と“グループ「実在者」” 第1部 奈良原一高《人間

の土地》 11月14日(水)～2月11日(月)

展示室5〈彫刻・小企画〉

- ・清水九兵衛の彫刻とマケット 5月10日(木)～8月6日(月)
- ・島根が生んだ不世出の日本画家 中原芳煙 8月9日(木)～9月24日(月・振休)
- ・生誕150年 桑原羊次郎展 郷土の百科辞典 9月27日(木)～11月12日(月)
- ・受贈記念 奈良原一高《人間の土地》と“グループ「実在者」” 第2部 グループ「実在者」
奈良原一高《無国籍地》、堀内康司《廢墟》受贈記念 11月16日(金)～2月4日(月)
- ・開館20周年記念展 北斎 永田コレクションの全貌公開〈序章〉第2会場 2月8日(金)
～3月25日(月)
- ・青木世一 ベニヤ板から広がる世界 3月28日(木)～5月20日(月)

〈平成31／令和元年度〉2019.4～2020.3

展示室1〈絵画〉

- ・島根の御用絵師(日本画) 4月18日(木)～5月20日(月)
- ・大樹を描く(日本画) 5月22日(水)～7月1日(月)
- ・特集 日本美術院(日本画) 7月3日(水)～8月5日(月)
- ・人物画・静物画(日本画) 8月7日(水)～9月16日(月・祝)
- ・近世絵画における風景表現(日本画) 9月18日(水)～10月28日(月)
- ・受贈記念 落合朗風(日本画) 10月30日(水)～12月2日(月)
- ・名品選(日本画) 12月4日(水)～1月13日(月・祝)
- ・美人画の系譜(日本画) 1月15日(水)～2月24日(月・振休)
- ・受贈記念 西晴雲(日本画) 2月26日(水)～4月6日(月)
- ・島根ゆかりの洋画家たち(洋画) 4月18日(木)～8月5日(月)
- ・洋画名品選(洋画) 8月7日(水)～12月27日(金)
- ・洋画に見る色と形(洋画) 1月2日(木)～4月6日(月)
- ・フランス近代絵画の世界へようこそ(西洋絵画) 4月18日(木)～8月5日(月)
- ・水辺の風景(西洋絵画) 8月7日(水)～12月27日(金)
- ・写実をめぐる(西洋絵画) 1月2日(木)～4月6日(月)

展示室2〈版画〉

- ・小林敬生 木口木版の世界 4月3日(水)～5月13日(月)
- ・広重が描いた東海道 5月15日(水)～6月17日(月)
- ・北斎が描いた富士 6月19日(水)～7月22日(月)
- ・北斎の絵手本 7月24日(水)～8月26日(月)
- ・北斎の読本挿絵 8月28日(水)～9月30日(月)
- ・1950年代日本のポスター 10月2日(水)～11月25日(月)
- ・創作版画協会100周年 平塚運一 11月27日(水)～1月6日(月)
- ・最後の浮世絵師 小林清親 1月8日(水)～2月17日(月)
- ・池田満寿夫の天使たち 2月19日(水)～3月30日(月)

展示室3〈工芸〉

- ・しまねのティーセット 茶道具から紅茶器、湯呑まで 5月15日(水)～7月1日(月)
- ・郷土の焼きもの 7月3日(水)～10月14日(月・祝)
- ・河井寛次郎と民藝運動 10月16日(水)～3月30日(月)

展示室4〈写真〉

- ・ピクトリアリスム 5月16日(木)～8月18日(日)
- ・生誕120年記念 塩谷定好展 8月23日(金)～11月18日(月)
- ・雪・月・花 11月22日(金)～3月15日(日)
- ・追悼奈良原一高 奈良原一高「王国」とVIVOの時代 3月20日(金・祝)～6月21日(日)

展示室5〈彫刻・小企画〉

- ・戸谷成雄《森VII》・遠藤利克《エピタフ―円筒状の》 5月23日(木)～8月19日(月)
- ・生誕120年記念 塩谷定好展 8月23日(金)～11月18日(月)
- ・島根の近代木彫 11月21日(木)～1月13日(月・祝)
- ・金工 金田勝造 1月16日(木)～3月16日(月)
- ・追悼奈良原一高 奈良原一高「王国」とVIVOの時代 3月20日(金・祝)～6月21日(日)

〈令和2年度〉2020.4～2021.3

展示室1〈絵画〉

- ・官展出品作特集（日本画） 4月8日（水）～5月25日（月）
- ・描かれた有名人たち（日本画） 5月27日（水）～7月6日（月）
- ・堀江友聲（日本画） 7月8日（水）～8月17日（月）
- ・花鳥画（日本画） 8月19日（水）～9月28日（月）
- ・墨で描く（日本画） 9月30日（水）～11月16日（月）
- ・名品選（日本画） 11月18日（水）～1月4日（月）
- ・橋本明治① 画業初期（日本画） 1月6日（水）～2月15日（月）
- ・橋本明治② 画風確立（日本画） 2月17日（水）～3月29日（月）
- ・橋本明治③ 下絵（日本画） 3月31日（水）～5月24日（月）
- ・樹のある風景〔洋画篇〕（洋画） 4月8日（水）～8月3日（月）
- ・洋画名品選〔戦前篇〕（洋画） 8月5日（水）～1月4日（月）
- ・洋画名品選〔戦後篇〕（洋画） 1月6日（水）～5月24日（月）
- ・樹のある風景〔西洋絵画〕（西洋絵画） 4月8日（水）～8月3日（月）
- ・水辺の風景（西洋絵画） 8月5日（水）～1月4日（月）
- ・風景と物語（西洋絵画） 1月6日（水）～5月24日（月）

展示室2〈版画〉

- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 4月1日（水）～4月27日（月）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 4月29日（水・祝）～5月25日（月）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 5月27日（水）～6月29日（月）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 7月1日（水）～8月3日（月）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 8月5日（水）～9月7日（月）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 9月9日（水）～10月12日（月）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 10月14日（水）～11月16日（月）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 11月18日（水）～12月27日（日）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 1月2日（土）～2月8日（月）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 2月10日（水）～3月15日（月）
- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 3月17日（水）～4月12日（月）

展示室3〈工芸〉

- ・出雲焼の変遷 楽山焼・布志名焼 4月1日（水）～7月6日（月）
- ・島根の漆工と木工 7月8日（水）～8月17日（月）
- ・河井寛次郎生誕130年 8月19日（水）～1月11日（月・祝）
- ・船木倭帆 暮らしのガラス 1月13日（水）～5月24日（月）

展示室4〈写真〉

- ・フランスの写真 6月25日（木）～9月28日（月）
- ・没後20周年記念 植田正治とその時代 10月1日（木）～1月11日（月・祝）
- ・杉本博司 1月14日（木）～5月24日（月）

展示室5〈彫刻・小企画〉

- ・建畠寛造・清水九兵衛 抽象彫刻の世界 6月24日（水）～10月5日（月）
- ・青木世一 合板でつくる立体名画「AOKIT」シリーズほか 10月8日（木）～12月20日（日）
- ・中林忠良 腐食銅版画の世界 12月23日（水）～2月8日（月）
- ・現代版画の黄金時代 2月10日（水）～3月22日（月）
- ・李禹煥の点と線 3月24日（水）～5月24日（月）

〈令和3年度〉2021.4～2022.3

展示室2〈版画〉

- ・島根県立美術館の浮世絵 北斎・広重を中心に 4月14日（水）～5月24日（月）

企画展

〈平成 26 年度〉 2014.4～2015.3

◆浮世絵の美 平木コレクションの名品

7月18日(金)～9月1日(月)

主催：「浮世絵の美展」実行委員会(島根県立美術館 山陰中央テレビ、SPS しまね)、公益財団法人平木浮世絵財団

観覧者数：13,118人(開催日数41日)

◆生誕100年 植木茂

9月12日(金)～11月3日(月・祝)

主催：島根県立美術館

観覧者数：6,337人(開催日数46日)

◆第47回 島根県総合美術展(県展)

11月15日(土)～11月23日(日・祝)

主催：島根県文化団体連合会、島根県

観覧者数：7,539人(開催日数8日)

◆第61回 日本伝統工芸展

12月3日(水)～12月25日(木)

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPS しまね

観覧者数：7,321人(開催日数23日)

◆ポर्टレイト・イン・ミュージアム 肖像画の魅力 島根県立美術館コレクションを中心に

1月2日(金)～3月9日(月)

主催：島根県立美術館、山陰中央テレビ、SPS しまね

観覧者数：7,007人(開催日数58日)

◆川端康成と東山魁夷 巨匠が愛した美の世界

3月20日(金)～5月10日(日)

主催：島根県立美術館、BSS 山陰放送、公益財団法人川端康成記念会、山陰中央新報社、SPS しまね

観覧者数：19,237人(開催日数47日)

〈平成 27 年度〉 2015.4～2016.3

◆招き猫亭コレクション 猫まみれ

5月20日(水)～7月6日(月)

主催：島根県立美術館、山陰中央テレビ、SPS しまね

観覧者数：25,461人(開催日数42日)

◆パリが愛したリトグラフ ムルロ工房と20世紀の巨匠たち

7月29日(水)～9月10日(木)

主催：島根県立美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、日本海テレビ、SPS しまね

観覧者数：13,252人(開催日数38日)

◆伊藤若冲と京の美術 細見コレクションの精華

9月18日(金)～11月3日(火・祝)

主催：「伊藤若冲と京の美術展」実行委員会(島根県立美術館、山陰中央テレビ、SPS しまね)、細見美術館、山陰中央新報社

観覧者数：23,083人(開催日数41日)

◆第48回 島根県総合美術展(県展)

11月14日(土)～11月22日(日)

主催：島根県文化団体連合会、島根県

観覧者数：7,563人(開催日数8日)

◆第 62 回 日本伝統工芸展

12月2日(水)～12月23日(水・祝)

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK
松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPS しまね
観覧者数：7,949 人（開催日数 22 日）

◆しまね画人伝 島根県立美術館コレクションを中心に

1月2日(土)～2月15日(月)

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、山陰中央新報社、SPS しまね
観覧者数：9,105 人（開催日数 39 日）

〈平成 28 年度〉2016.4～2017.3

◆ポーラ美術館コレクション モネからピカソ、シャガールへ

4月15日(金)～6月20日(月)

主催：島根県立美術館、山陰中央新報社、BSS 山陰放送、公益財団法人ポーラ美術振興財団、
ポーラ美術館、SPS しまね
観覧者数：60,638 人（開催日数 59 日）

◆東京国立近代美術館工芸館名品展 日本工芸の 100 年

6月29日(水)～8月25日(木)

主催：「日本工芸の 100 年」実行委員会（島根県立美術館、山陰中央テレビ、SPS しまね）、
東京国立近代美術館
観覧者数：11,003 人（開催日数 51 日）

◆日本・ベルギー友好 150 周年 ベルギー近代美術の精華展 アンソール、クノップフからデ
ルヴォー、マグリットまで

9月3日(土)～10月19日(水)

主催：ベルギー近代美術の精華展実行委員会、島根県立美術館、山陰中央テレビ、SPS しまね
観覧者数：10,351 人（開催日数 41 日）

◆第 49 回 島根県総合美術展（県展）

主催：島根県文化団体連合会、島根県
観覧者数：6,874 人（開催日数 8 日）
11月12日(土)～11月20日(日)

◆第 63 回 日本伝統工芸展

12月7日(水)～12月25日(日)

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK
松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPS しまね
観覧者数：7,405 人（開催日数 19 日）

◆島根県立美術館コレクション名品選 新庄二郎が愛した浮世絵

1月2日(月)～2月6日(月)

主催：島根県立美術館、山陰中央テレビ、山陰中央新報社、SPS しまね
観覧者数：9,721 人（開催日数 31 日）

◆愛しきものへ 塩谷定好 1899-1988

3月6日(月)～5月8日(月)

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、SPS しまね
観覧者数：7,362 人（開催日数 57 日）

〈平成 29 年度〉2017.4～2018.3

◆江戸の遊び絵づくし

5月19日(金)～7月3日(月)

主催：島根県立美術館、山陰中央テレビ、SPS しまね
観覧者数：12,211 人（開催日数 40 日）

◆小茂田青樹

7月14日(金)～8月28日(月)

主催：島根県立美術館、山陰中央テレビ、山陰中央新報社、SPSしまね

観覧者数 12,413人(開催日数41日)

◆福岡市美術館・北九州市立美術館名品コレクション 夢の美術館 めぐりあう名画たち

9月12日(火)～10月23日(月)

主催：島根県立美術館、山陰中央新報社、山陰中央テレビ、SPSしまね

観覧者数：25,747人(開催日数37日)

◆第50回 島根県総合美術展(県展)

11月11日(土)～11月19日

主催：島根県文化団体連合会、島根県

観覧者数：7,181人(開催日数8日)

◆第64回 日本伝統工芸展

12月6日(水)～12月24日(日)

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK

松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPSしまね

観覧者数：6,879人(開催日数19日)

◆島根県立美術館コレクション企画展 みんなの美術室

1月2日(火)～2月5日(月)

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、SPSしまね

観覧者数：5,606人(開催日数30日)

〈平成30年度〉2018.4～2019.3

◆エヴァンゲリオン展

4月20日(金)～7月9日(月)

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、SPSしまね、朝日新聞社

観覧者数：37,649人(開催日数71日)

◆水野美術館コレクション展 日本画の美

7月20日(金)～9月10日(月)

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、SPSしまね

観覧者数：14,956人(開催日数47日)

◆没後200年 大名茶人・松平不昧

9月21日(金)～11月4日(日)

主催：島根県立美術館、松江市、NHK松江放送局、NHKプラネット中国、山陰中央新報社、

山陰中央テレビ、SPSしまね

観覧者数：20,296人(開催日数39日)

◆第51回 島根県総合美術展(県展)

11月17日(土)～11月25日(日)

主催：島根県文化団体連合会、島根県

観覧者数：6,850(開催日数8日)

◆第65回 日本伝統工芸展

12月5日(水)～12月25日(火)

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK

松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPSしまね

観覧者数：7,192人(開催日数21日)

◆開館 20 周年記念展 北斎 永田コレクションの全貌公開〈序章〉

2月8日(金)～3月25日(月)

主催：島根県、島根県立美術館、山陰中央テレビ、NHK 松江放送局、日本経済新聞社、山陰中央新報社、SPS しまね

観覧者数：48,423 人（開催日数 40 日）

〈平成 31/令和元年度〉2019.4～2020.3

◆開館 20 周年記念展 堀江友聲 京に挑んだ出雲の絵師

4月24日(水)～6月3日(月)

主催：島根県立美術館、山陰中央テレビ、山陰中央新報社、SPS しまね

観覧者数：14,724 人（開催日数 37 日）

◆小倉遊亀と院展の画家たち展 滋賀県立近代美術館所蔵作品による

6月28日(金)～8月26日(月)

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、NHK 松江放送局、NHK プラネット中国、SPS しまね

観覧者数：12,382 人（開催日数 53 日）

◆開館 20 周年記念展 黄昏の絵画たち 近代絵画に描かれた夕日・夕景

9月4日(水)～11月4日(月・振休)

主催：島根県立美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、BSS 山陰放送、SPS しまね

観覧者数：22,403 人（開催日数 55 日）

◆第 52 回 島根県総合美術展（県展）

11月16日(土)～11月24日(日)

主催：島根県文化団体連合会、島根県

観覧者数：7,241 人（開催日数 8 日）

◆第 66 回 日本伝統工芸展

12月4日(水)～12月25日(水)

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK 松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPS しまね

観覧者数：7,006 人（開催日数 22 日）

◆柳宗理デザイン 美との対話

1月24日(金)～3月23日(月)

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、SPS しまね

観覧者数：15,076 人（開催日数 52 日）

〈令和 2 年度〉2020.4～2021.3

◆東京富士美術館所蔵 日本美術の巨匠たち

4月24日(金)～6月1日(月)

【会期変更】6月1日(月)～7月5日(日)

主催：島根県立美術館、山陰中央新報社、山陰中央テレビ、SPS しまねグループ

観覧者数：20,397 人（開催日数 35 日）

◆生誕 100 年 回顧展 石本正

7月3日(金)～8月23日(日)

【会期変更】令和 3 年 4 月 2 日(金)～5 月 24 日(月)

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、NHK 松江放送局、山陰中央新報社、朝日新聞社、SPS しまねグループ

◆ランス美術館コレクション 風景画のはじまり コローから印象派へ

9月12日(土)～11月3日(火・祝)

主催：島根県立美術館、山陰中央テレビ、山陰中央新報社、SPS しまねグループ

観覧者数：13,094 人（開催日数 47 日）

◆第 53 回 島根県総合美術展（県展）

11月14日（土）～11月22日（日）

主催：島根県文化団体連合会、島根県

観覧者数：6,543人（開催日数9日）

◆第 67 回 日本伝統工芸展

12月2日（水）～12月25日（金）

主催：島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会、公益財団法人しまね文化振興財団、NHK

松江放送局、朝日新聞社、山陰中央新報社、公益財団法人日本工芸会、SPS しまねグループ

観覧者数：4,962人（開催日数24日）

◆菊竹清訓 山陰と建築

1月22日（金）～3月22日（月）

主催：島根県立美術館、山陰中央テレビ、山陰中央新報社、SPS しまねグループ

観覧者数：7,780人（開催日数53日）

〈令和3年度〉2021.4～2022.3

◆生誕100年 回顧展 石本正

【会期変更】4月2日（金）～5月24日（月）

主催：島根県立美術館、日本海テレビ、NHK 松江放送局、山陰中央新報社、朝日新聞社、SPS

しまねグループ

観覧者数：7,603人（開催日数47日）

教育普及

※敬称略。所属・肩書は実施当時のもの。

〈平成26年度〉2014.4～2015.3

講演会

- ・水辺のアルカディア 演題「シャヴァンヌと19世紀象徴主義」 講師：高階秀爾（美術史家、大原美術館館長） 4月20日 190人
- ・浮世絵の美 演題「平木コレクション 珠玉の浮世絵」 講師：佐藤光信（公益財団法人平木浮世絵財団 常務理事） 8月3日 97人
- ・植木茂 演題「彫刻のたのしさ」 講師：長谷川三郎（当館館長） 9月14日 56人
- ・日本伝統工芸展 演題「伝統工芸展と私の仕事 『清雅』を標（しるべ）に」 講師：須田賢司（重要無形文化財保持者〔人間国宝〕「木工芸」） 12月14日 72人
- ・川端康成と東山魁夷 演題「世界の中の川端文学」 講師：川端香男里（公益財団法人川端康成記念会理事長） 3月21日 148人
- ・川端康成と東山魁夷 演題「川端康成文学の原点 松江の人「倉崎仁一郎」の影響を中心に」 講師：宮崎尚子（尚絅大学助教、日本近現代文学） 3月29日 146人

美術講座

- ・15周年記念特別観覧付き連続美術講座
- [浮世絵] 講師：大森拓土（当館主任学芸員） 4月19日 22人
- [洋画] 講師：帯刀菜緒（当館学芸員） 4月26日 20人
- [近世絵画] 講師：大森拓土（当館主任学芸員） 5月3日 20人
- [工芸] 講師：奥村悠（当館学芸員） 5月6日 11人
- [写真] 講師：蔦谷典子（当館学芸課長） 5月10日 13人
- [西洋絵画] 講師：柳原一徳（当館主任学芸員） 5月17日 20人
- [版画] 講師：田野葉月（当館主任学芸員） 5月24日 20人
- [日本画] 講師：直良吉洋（当館専門学芸員） 5月31日 23人
- [彫刻] 講師：長谷川三郎（当館館長） 6月7日 17人
- ・水辺のアルカディア 演題「ピュヴィス・ド・シャヴァンヌ アルカディアを描いた壁画家」 講師：蔦谷典子（当館学芸課長） 5月18日 90人

- ・浮世絵の美 演題「浮世絵の魅力 館蔵の新庄コレクションを中心に」 講師：大森拓土（当館主任学芸員） 8月30日 23人
- ・ポートレート・イン・ミュージアム 演題「ポートレートについて考えるためのいくつかのフレーム」 講師：柳原一徳（当館主任学芸員） 2月15日 21人

企画展ギャラリートーク

- ・水辺のアルカディア 学芸員による作品解説 4月6日、13日、27日、5月4日、11日、25日、6月8日、14日 496人
- ・浮世絵の美 オープニングギャラリートーク 森山悦乃（公益財団法人平木浮世絵財団主任学芸員） 7月18日 60人
- ・浮世絵の美 学芸員による作品解説 7月19日、8月24日、31日 196人
- ・植木茂 オープニングギャラリートーク 濱本聡（下関市立美術館長） 9月12日 51人
- ・植木茂 学芸員による作品解説 9月28日、10月11日、26日 76人
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説
- 中村信喬（人形 日本工芸会理事） 12月6日 53人
- 中田一於（陶芸 日本工芸会理事） 12月7日 54人
- 村上良子（染織 日本工芸会常任理事） 12月13日 104人
- 須田賢司（木竹工 重要無形文化財保持者〔人間国宝〕） 12月14日 60人
- 佐々木正博（漆芸 本年度漆芸部門第一次鑑査委員） 12月20日 42人
- 山本晃（金工 重要無形文化財保持者〔人間国宝〕） 12月21日 68人
- 松本三千子（諸工芸 日本工芸会正会員） 12月23日 74人
- ・ポートレート・イン・ミュージアム 学芸員による作品解説 1月11日、18日、2月8日、14日、3月1日 103人
- ・川端康成と東山魁夷 オープニングギャラリートーク 平山三男（公益財団法人川端康成記念会評議員） 3月20日 60人

コレクション展ギャラリートーク等

- ・日本画 日本画優品選 学芸員による作品解説 6月7日 24人
- ・日本画 日本画優品選 学芸員による作品解説 10月25日 2人
- ・日本画 日本画優品選 学芸員による作品解説 11月22日 6人

- ・洋画 水辺に遊ぶ 風景画を中心に 学芸員による作品解説 7月26日 15人
- ・洋画 島根ゆかりの洋画家たち 学芸員による作品解説 10月18日 3人
- ・洋画 近代をたどる 学芸員による作品解説 2月21日 4人
- ・西洋絵画 フランスアカデミズムの画家たち 学芸員による作品解説 5月24日 12人
- ・西洋絵画 水辺を描いた画家たち 学芸員による作品解説 8月30日 21人
- ・西洋絵画 絵の中の物語 学芸員による作品解説 2月8日 4人
- ・版画 浮世絵のなかの水辺 学芸員による作品解説 5月6日 8人
- ・版画 広重の東海道五拾三次 学芸員による作品解説 5月31日 12人
- ・版画 歌川派 学芸員による作品解説 6月28日 26人
- ・版画 葛飾北斎篇 学芸員による作品解説 8月9日 15人
- ・版画 歌川広重篇 学芸員による作品解説 8月23日 17人
- ・版画 銅版画 学芸員による作品解説 10月4日 2人
- ・版画 リトグラフ・シルクスクリーン 学芸員による作品解説 11月23日 3人
- ・版画 小林清親 学芸員による作品解説 2月7日 13人
- ・工芸 不昧ゆかりの茶道具 学芸員による作品解説 5月10日 14人
- ・工芸 河井寛次郎と民芸の仲間たち 学芸員による作品解説 10月18日 7人
- ・工芸 布志名焼の変遷 学芸員による作品解説 1月17日 12人
- ・写真 写真と絵画 学芸員による作品解説 6月14日 14人
- ・写真 奈良原一高 スペイン 学芸員による作品解説 10月12日 10人
- ・写真 モダン・フォトグラフィ 学芸員による作品解説 1月31日 13人
- ・彫刻・小企画 小林敬生 作家による作品解説 8月2日 40人
- ・彫刻・小企画 秋草をめぐる 学芸員による作品解説 9月20日 7人
- ・彫刻・小企画 島根の木彫 学芸員による作品解説 10月11日 2人
- ・彫刻・小企画 橋本明治展 学芸員による作品解説 3月28日 6人
- ・バックヤードツアー 2月19日 48人
- ・野外彫刻ミニガイドツアー 5月3日、6日、10月25日、(11月2日悪天中止) 24人

鑑賞補助 鑑賞ガイド等(展示室内配布)

- ・浮世絵の美 「浮世絵かわらばん」「浮世絵物知双六」
- ・植木茂 「植木茂設計図・作品シルエットクイズ」

- ・川端康成と東山魁夷 「島美新聞」「ミニチュア画帖 国宝《十便十宜図》をつくろう!!」
- ・ポートレート・イン・ミュージアム 「ポートレート・イン・ミュージアム ガイドブック」

鑑賞補助 参加型コーナー等の設置

- ・植木茂 「体験 しまねの広葉樹」 9月12日～11月3日
- ・日本伝統工芸展 「さわってみよう! (染織版)」 12月3日～25日

創作活動ほか

- ・小林敬生 実演「木口木版画 公開実演」 講師:小林敬生(版画家) 8月2日 64人
- ・平木コレクションの名品 創作「夏休みアート体験2014 めざせ!版画職人 色を重ねて浮世絵ランプ」 協力:島根大学教育学部美術教育専攻 8月9日～12日(7回) 118人
- ・植木茂 創作「ワークショップ はじめての木彫 手のひらの中の木のかたち」 講師:藤田英樹(島根大学教育学部教授) 10月19日 15人
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け「作家による子どものための制作実演と作品鑑賞〈やきもの〉」 講師:目次潤平(陶芸作家) 12月12日(2回) 77人
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け「作家による子どものための制作実演と作品鑑賞〈うるし〉」 講師:高橋香葉(漆芸作家) 12月18日(2回) 59人
- ・ポートレート・イン・ミュージアム 「美術館でポートレートその① 撮影コーナー」 撮影:鈴木健之氏(株式会社フレーム、フォトグラファー) 1月25日 50人
- ・ポートレート・イン・ミュージアム 「美術館でポートレートその② ワークショップ」 講師:鈴木健之氏(株式会社フレーム、フォトグラファー) 2月1日 14人
- ・「ワークショップ 藍染で行灯作り」 講師:天野尚(天野紺屋 青蛙5代目) 6月8日 14人
- ・「ワークショップ tupera tupera×おはなしレストラン×島根県立美術館 しんじこかいじゅう大作戦」 講師:tupera tupera(絵本作家) 主催:おはなしレストラン 10月5日 45人

映画上映会

- ・美術館キネマ「巴里のアメリカ人」 6月2日(1回) 65人
- ・美術館キネマ「シャレード」 6月2日(2回) 70人

- ・美術館キネマ「雨月物語」 8月17日(2回) 118人
- ・美術館キネマ「ジェーン・エアー」 10月12日(2回) 142人
- ・美術館キネマ「三十四丁目の奇蹟」 11月16日(2回) 68人
- ・美術館キネマ「カサブランカ」 1月18日(2回) 123人

コンサート等

- ・水辺のアルカディア 「ロビーコンサート 奏でる祈り 春風にのせて」 4月6日(2回) 340人
- ・水辺のアルカディア 「ロビーコンサート ヴァイオリンとハープで描く神話世界」 5月25日(2回) 318人
- ・浮世絵の美 「納涼・夏の怪談噺 しまび寄席」 7月20日(1回) 183人
- ・植木茂 「クラリネットアンサンブル...Murmure... 音は吹き、響きは囁く」 10月26日(2回) 200人
- ・日本伝統工芸展 「クリスマスコンサート 松江ブラバ少年少女合唱隊クリスマスコンサート」 12月21日(2回) 320人
- ・ポートレイト・イン・ミュージアム 「新春初笑い!美術館落語会」 1月25日(1回) 166人
- ・ポートレイト・イン・ミュージアム 「バレンタインコンサート フルートとサクソで奏でるラブソング」 2月14日(2回) 353人

その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 毎週木曜日の午前中に「こどもといっしょの鑑賞優先時間」「ミニミニアート体験」 実施51日 企画展鑑賞309人 コレクション展鑑賞176人 アート体験212人

その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は82校、2,251人) 21校(566人)
- ・来館時対応 要請に応じ、学習内容に沿ったプログラムを実施 4回/4日間
- ・職場体験・取材学習 美術館の仕事を知る 1回/3日間 1校(2人)
- ・教育体験ボランティア 島根大学の学生をワークショップ指導補助として受け入れ 春～

夏 1校(8人)

- ・学芸員実習 学芸員資格取得のための実習 8月25日～29日 6校(9人)
- ・教員研修の受け入れ 県内教員のための美術研修会を受け入れ 4日間 4団体
- ・学校団体の昼食利用 鑑賞目的での学校団体に昼食場所をご提供する 15校

その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は84団体/2,255人) 17団体(451人)
- ・まつえ市民大学 解説・講義 2回/2日間 のべ約120人
- ・シマネスクくにびき学園 解説・講義 3回/3日間 のべ約90人

〈平成27年度〉2015.4～2016.3

講演会

- ・ムルロ工房と20世紀の巨匠たち 演題「フェルナン・ムルロとリトグラフィ」 講師：益田祐作(元アトリエMMG主宰) 8月1日 38名
- ・伊藤若冲と京の美術 演題「伊藤若冲と京の美術」 講師：細見良行(細見美術館館長) 10月12日 190名
- ・日本伝統工芸展 演題「色鍋島と今右衛門」 講師：今泉今右衛門(重要無形文化財「色絵磁器」保持者) 12月20日 190名
- ・しまね画人伝 演題「スペシャルトーク 絵画と作家たち」 講師：高橋一清(一般社団法人松江観光協会観光文化プロデューサー、元「別冊文藝春秋」編集長、元「文藝春秋臨時増刊」編集長) 1月24日 30名

美術講座

- ・猫まみれ 演題「江戸の猫アート」 講師：大森拓土(当館主任学芸員) 6月28日 40名
- ・伊藤若冲と京の美術 演題「京の絵画と島根の絵画 堀江友聲を中心に」 講師：大森拓土(当館主任学芸員) 11月1日 32名
- ・しまね画人伝 演題「《美人読詩》の画家 石橋和訓 イギリスで学んだ肖像画家の生涯と作品」 講師：林みちこ(島根大学教育学部嘱託講師) 1月31日 65名
- ・しまね画人伝 演題「広瀬藩御用絵師 堀江友聲の画業と魅力」 講師：大森拓土(当館主任学芸員) 2月7日 58名

- ・しまね画人伝 演題「創作版画の雄 平塚運一 その活躍と作品」 講師：田野葉月（当館主任学芸員）2月11日 42名

企画展ギャラリートーク

- ・川端康成と東山魁夷 スペシャルギャラリートーク 高橋一清（一般社団法人松江観光協会観光文化プロデューサー、元「別冊文藝春秋」編集長、元「文藝春秋臨時増刊」編集長）4月5日 125名
- ・川端康成と東山魁夷 学芸員による作品解説 4月18日、26日、5月2日 259名
- ・川端康成と東山魁夷 朗読つきギャラリートーク 担当学芸員が行うミニ作品解説にあわせ島根県立松江北高等学校の放送部員（3名）が川端康成の文学作品等の一節を朗読 4月25日 38名
- ・猫まみれ 学芸員による作品解説 5月30日、6月7日、14日 182名
- ・ムルロ工房と20世紀の巨匠たち 学芸員による作品解説 8月8日、16日、23日、9月6日 213名
- ・伊藤若冲と京の美術 オープニング・ギャラリートーク 細見良行（細見美術館館長）9月18日 70名
- ・伊藤若冲と京の美術 学芸員による作品解説 9月23日、10月4日、11日、17日 282名
- ・日本伝統工芸展 スペシャルギャラリートーク 今泉今右衛門（重要無形文化財「色絵磁器」保持者）・前田昭博（重要無形文化財「白磁」保持者）12月20日 150名
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説
 福井禎（日本工芸会正会員）12月2日 97名
 中嶋武仁（本年度木竹工部門第一次鑑査委員）12月5日 64名
 西勝廣（本年度漆芸部門第一次鑑査委員）12月6日 40名
 橋詰峯子（日本工芸会正会員）12月13日 52名
 林駒夫（重要無形文化財「桐塑人形」保持者・本年度人形部門第一次鑑査委員）12月19日 50名
- ・しまね画人伝 学芸員による作品解説 1月11日、23日、2月13日 119名

コレクション展ギャラリートーク等

- ・日本画 日本画優品選 学芸員による作品解説 4月11日 2名
- ・日本画 日本画優品選 学芸員による作品解説 6月6日 6名
- ・日本画 日本画優品選 学芸員による作品解説 9月26日 10名
- ・日本画 日本画優品選「追悼展示 石本正」 神英雄（加納美術館館長）による作品解説 2月21日 28名
- ・洋画 西洋と東洋のはざままで 学芸員による作品解説 10月3日 5名
- ・洋画 油絵の技法と魅力〈特集展示〉島根洋画会 学芸員による作品解説 2月6日 8名
- ・西洋絵画 奔放な「色」たち 学芸員による作品解説 8月29日 10名
- ・西洋絵画 フランスの写実 学芸員による作品解説 1月30日 15名
- ・版画 しまねゆかりの版画 学芸員による作品解説 4月12日 14名
- ・版画 北斎の想像力 学芸員による作品解説 4月25日 17名
- ・版画 東海道の旅 学芸員による作品解説 6月20日 12名
- ・版画 浮世絵ものしり事典 学芸員による作品解説 8月2日 5名
- ・版画 中山道の旅 木曾海道六拾九次 学芸員による作品解説 9月5日 10名
- ・版画 水辺の風景 学芸員による作品解説 10月10日 8名
- ・版画 年賀状は創作版画で 学芸員による作品解説 11月28日 3名
- ・版画 山本容子 学芸員による作品解説 1月9日 15名
- ・版画 木口木版 学芸員による作品解説 3月27日 4名
- ・工芸 松平不味と出雲の茶の湯 学芸員による作品解説 4月4日 12名
- ・工芸 島根のうるし 学芸員による作品解説 7月4日 3名
- ・工芸 茶道具優品選 学芸員による作品解説 9月12日 9名
- ・工芸 原清 学芸員による作品解説 1月16日 28名
- ・工芸 河井寛次郎の自由な造形 学芸員による作品解説 2月20日 4名
- ・写真 写真と文学 学芸員による作品解説 5月24日 6名
- ・写真 アメリカの世紀 学芸員による作品解説 8月30日 2名
- ・写真 奈良原一高 学芸員による作品解説 11月3日 2名
- ・写真 しまねの写真 学芸員による作品解説 3月20日 6名
- ・彫刻・小企画 彫刻をたのしもう 学芸員による作品解説 8月15日 3名
- ・彫刻・小企画 平塚運一 学芸員による作品解説 12月27日 21名

- ・バックヤードツアー 5月15日、2月25日 99名
- ・野外彫刻ミニガイドツアー 5月4日、6日、10月10日、12日 23名

鑑賞補助 鑑賞ガイド等

- ・猫まみれ 鑑賞ガイド「このねこ、どこいる？」 小学生向けガイド「猫のまめちしき」
- ・ムルロ工房と20世紀の巨匠たち 鑑賞ガイド「パリが愛したリトグラフ ムルロ工房と20世紀の巨匠たち」
- ・伊藤若冲と京の美術 鑑賞ガイド「作者略歴集」
- ・しまね画人伝 鑑賞ガイド「しまね画人伝双六」
- ・彫刻をたのしもう 彫刻鑑賞シート「彫刻鑑賞シート①～⑦」・「チョウコク学習帳」 企画協力：島根大学教育学部美術教育専攻
- ・彫刻をたのしもう 作品解説パネル 企画協力：島根大学教育学部美術教育専攻

鑑賞補助 参加型コーナー等の設置

- ・猫まみれ 「猫のたまり場」 ロビー特設パネルへ個人が撮影した写真を掲示 5月20日～7月6日 478名
- ・猫まみれ 「湖畔ライブラリー 猫絵本特集」 5月20日～7月13日
- ・日本伝統工芸展 関連展示「さわってみよう！(漆芸)」 12月2日～23日

創作活動ほか

- ・ムルロ工房と20世紀の巨匠たち 「ミニリトグラフワークショップ メッセージカードコース」 講師：芳野(イラストレーター) 8月9日 10名
- ・ムルロ工房と20世紀の巨匠たち 「ミニリトグラフワークショップ オリジナル制作コース」 講師：芳野(イラストレーター) 8月9日 8名
- ・猫まみれ 「羊毛フェルトで“若冲ひよこ”作り」 10月18日(2回) 42名
- ・猫まみれ 「掛軸の扱い方講座」 講師：大森拓土(当館主任学芸員) 10月25日 43名
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 「作家による子どものための制作実演と作品鑑賞(やきもの)」 講師：山本将之(陶芸家) 12月9日(2回) 62名
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 「作家による子どものための制作実演と作品鑑賞(うるし)」 講師：高橋香葉(日本工芸会正会員 漆芸家) 12月11日 29名

- ・日本伝統工芸展 創作 一般向け 「漆を知ろう。摺漆による手入れ方法と my 箸作り」 講師：高橋香葉(日本工芸会正会員 漆芸家) 12月23日 19名
- ・彫刻をたのしもう 「夏休みアート体験 2015 彫刻にチャレンジ! けずって発見 石膏アート」 企画協力：島根大学教育学部美術教育専攻 8月12日～15日(4日間8回) 120名

その他

- ・川端康成と東山魁夷 「ナイトミュージアム 巨匠がつむぐ珠玉のこぼし」 朗読：桑本みつよし(BSS山陰放送アナウンサー)、展示作品解説：田野葉月(当館主任学芸員) 4月3日 18名
- ・川端康成と東山魁夷 「アナウンサーによる朗読会」 朗読：谷口和美(BSS山陰放送アナウンサー) 5月2日(2回) 126名
- ・「ワークショップ 消しゴムはんこで行灯作り」 講師：ぼむ(絵描き作家、雑貨作家) 6月7日 14名
- ・猫まみれ 「能の手法で語る 吾輩は猫である」 出演：安田登(下掛宝生流ワキ方)、槻宅聡(能楽森田流笛方) 6月13日 125名
- ・ふらんす講座 in しまび「もっと知りたい! フランス」 講師：ファビアン・クレッツ(松江市国際交流員) 8月15日 34名

映画上映会

- ・美術館キネマ「こまねこ」 6月21日(2回) 299名
- ・美術館キネマ「雨の朝巴里に死す」 8月30日(2回) 190名
- ・美術館キネマ「素晴らしき哉人生」 11月15日(2回) 70名
- ・美術館キネマ「こまねこのクリスマス 迷子になったプレゼント」 12月12日(2回) 235名
- ・美術館キネマ「別離」 1月17日(2回) 156名

コンサート等

- ・川端康成と東山魁夷 「スプリングコンサート」(弦楽三重奏) 4月12日(2回) 332名

- ・ムルロ工房と20世紀の巨匠たち 「サンセット JAZZ コンサート」(ヴォーカル・アルトサクソフーン・ピアノ・ベース・ドラム) 8月22日(1回) 160名
- ・伊藤若冲と京の美術 「ナイトコンサート」(ヴァイオリン・ハーブ) 10月2日(1回) 34名
- ・日本伝統工芸展 「クリスマスコンサート」(少年少女合唱) 12月20日(2回) 330名
- ・しまね画人伝 新春初笑い!美術館落語会 6代目 桂小文吾(上方落語協会会友) 1月10日(1回) 190名
- ・しまね画人伝 「ロビーコンサート」(フルート四重奏) 1月30日(2回) 247名

その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 毎週木曜日の午前中に「こどもといっしょの鑑賞優先時間」「ミニミニアート体験」 実施52日 企画展鑑賞378名 コレクション展鑑賞84名 アート体験161名

その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は100校/3,763人) 17校(950名)
- ・来館時対応 学習内容に沿ったプログラムを実施 5回/5日間
- ・職場体験・取材学習 美術館の仕事を知る 1回/3日間 1校(3名)
- ・教育体験ボランティア 島根大学の学生をワークショップ指導補助として受け入れ 春～夏 1校(8名)
- ・学芸員実習 学芸員資格取得のための実習 8月24日～28日 6校(16名)
- ・教員研修の受け入れ 県内教員のための美術研修会を受け入れ 3日間 2団体
- ・学校団体の昼食利用 鑑賞目的での学校団体に昼食場所の提供 8校

その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は95団体/2,503人) 20団体(541名)
- ・まつえ市民大学 解説・講義 2回/2日間 のべ約120名
- ・シマネスクくにびき学園 解説・講義 3回/3日間 のべ約90名
- ・その他講義 解説・講義 5回/5日間

〈平成28年度〉2016.4～2017.3

講演会

- ・ポーラ美術館コレクション 演題「光彩の画家・陰翳の画家 1900年前後のフランス美術」 講師：木島俊介(ポーラ美術館館長) 4月16日 190名
- ・日本工芸の100年 演題「戦前から70年代、そして現在へ」 講師：柳原睦夫(陶芸家、本展出品作家) 8月6日 57名
- ・ベルギー近代美術の精華 演題「夢と現実の交錯 ベルギー近代美術の魅力」 講師：富田章(東京ステーションギャラリー館長) 9月18日 57名
- ・ベルギー近代美術の精華展 演題「トークイベント もっと知りたい!ベルギー」 講師：ベルナルド・カトリッセ(公益財団法人フランダースセンター館長)・須藤美昭子(ベルギー・フランダース政府観光局日本地区局長) 9月3日 55名
- ・入館者500万人達成記念 演題「ご縁ってなあに?《宍道湖うさぎ》から考える」 講師：藪内佐斗司(彫刻家、東京藝術大学大学院保存修復研究室教授) 10月15日 100名
- ・日本伝統工芸展 演題「私の「染・織」の道 美しさを求め 流れのままに」 講師：土屋順紀(染織家・重要無形文化財「紋紗」保持者) 12月11日 125名
- ・塩谷定好 演題「塩谷定好と〈芸術写真〉の時代」 講師：飯沢耕太郎(写真評論家) 3月19日 51名

美術講座

- ・新庄二郎が愛した浮世絵 演題「連続浮世絵講座 新庄コレクションでわかる!浮世絵のたのしさ」 講師：大森拓土(当館主任学芸員) 1月8日 48名
- ・新庄二郎が愛した浮世絵 演題「連続浮世絵講座 新庄コレクションにみる風景版画の変遷 北斎から清親まで」 講師：大森拓土(当館主任学芸員) 1月14日 42名
- ・新庄二郎が愛した浮世絵 演題「連続浮世絵講座 新庄二郎が愛した浮世絵」 講師：大森拓土(当館主任学芸員) 1月22日 26名

企画展ギャラリートーク

- ・ポーラ美術館コレクション オープニング・ギャラリートーク 今井敬子(ポーラ美術館学芸課長) 4月15日 57名
- ・ポーラ美術館コレクション ギャラリートーク 学芸員による作品解説 4月23日、5月

- 8日、21日、6月12日 486名
- ・ポーラ美術館コレクション サンセットギャラリートーク 学芸員による作品解説 6月3日、10日 85名
- ・日本工芸の100年 オープニング・ギャラリートーク 今井陽子(東京国立近代美術館工芸館主任研究員) 6月29日 85名
- ・日本工芸の100年 ギャラリートーク 学芸員による作品解説 7月3日、9日、23日、8月21日 126名
- ・ベルギー近代美術の精華展 ギャラリートーク 学芸員による作品解説 9月11日、25日、10月1日、15日 158名
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説
玉置光子(人形 本年度第一次・第二次鑑査委員、審査委員) 12月10日 42名
土屋順紀(染織 人間国宝、本年度第一次鑑査委員) 12月11日 85名
内田和秀(陶芸 日本工芸会準会員) 12月17日 103名
寺西松太(漆芸 本年度第一次鑑査委員) 12月18日 41名
宮本貞治(木竹工 本年度第一次鑑査委員) 12月23日 62名
松本三千子(諸工芸 日本工芸会正会員) 12月24日 130名
- ・新庄二郎が愛した浮世絵 ギャラリートーク 学芸員による作品解説 1月9日、21日、29日 134名
- ・塩谷定好 ギャラリートーク 学芸員による作品解説 3月12日、26日 38名

コレクション展ギャラリートーク等

- ・洋画 フランスに憧れた洋画家たち 学芸員による作品解説 6月5日 9名
- ・洋画 石橋和訓 学芸員による作品解説 10月8日 10名
- ・洋画 石橋和訓 林みちこ(島根大学教育学部嘱託講師)による作品解説 10月15日 45名
- ・洋画 洋画名品選 [戦後篇] 学芸員による作品解説 2月4日 11名
- ・西洋絵画 フランス近代絵画の世界へようこそ 学芸員による作品解説 6月18日 30名
- ・西洋絵画 絵のなかの物語 学芸員による作品解説 8月7日 10名
- ・西洋絵画 水辺の風景 学芸員による作品解説 2月5日 17名
- ・版画 葛飾北斎 学芸員による作品解説 5月7日 9名

- ・版画 歌川広重 学芸員による作品解説 6月11日 8名
- ・版画 街道・名所を旅する 学芸員による作品解説 7月16日 7名
- ・版画 浮世絵の中の動物たち 学芸員による作品解説 8月20日 9名
- ・版画 池田満寿夫の天使たち 学芸員による作品解説 10月16日 6名
- ・版画 李禹煥の点と線 学芸員による作品解説 11月6日 7名
- ・版画 版の技法① 学芸員による作品解説 1月21日 15名
- ・版画 版の技法② 学芸員による作品解説 2月12日 5名
- ・版画 版の技法③ 学芸員による作品解説 3月18日 5名
- ・工芸 茶の湯の工芸 学芸員による作品解説 5月14日 5名
- ・工芸 輸出陶器の華麗な世界 学芸員による作品解説 8月13日 7名
- ・工芸 河井寛次郎 没後50年 学芸員による作品解説 10月22日 8名
- ・工芸 工芸の意匠いろいろ 学芸員による作品解説 2月18日 6名
- ・写真 フランスの写真 学芸員による作品解説 6月11日 12名
- ・写真 森山大道コレクション 学芸員による作品解説 10月9日 11名
- ・写真 写真史のなかのSANIN 学芸員による作品解説 1月29日 17名
- ・彫刻・小企画 島根の木彫 学芸員による作品解説 4月10日 8名
- ・彫刻・小企画 青木世一 学芸員による作品解説 7月17日 8名
- ・彫刻・小企画 特集展示〈山〉 学芸員による作品解説 8月11日 10名
- ・彫刻・小企画 彫刻のそざいとかたち 学芸員による作品解説 2月19日 10名
- ・バックヤードツアー 8回 194名
- ・野外彫刻ミニガイドツアー 5月3日(中止)、5日、10月8日、10日 32名

鑑賞補助 鑑賞ガイド等

- ・ポーラ美術館コレクション 鑑賞ガイド「こどもワークシート」
- ・日本工芸の100年 鑑賞ガイド「工芸のことばと鑑賞のポイントがわかるガイド」
- ・ベルギー近代美術の精華 鑑賞ガイド「ベルギー近代美術をよく理解するための5つのキーワード」
- ・新庄二郎が愛した浮世絵 事前ガイド「新庄二郎と蒐集の軌跡」 鑑賞ガイド「浮世絵物知 双六 其の参」
- ・塩谷定好 鑑賞ガイド「ぼくのおとうさん しおたにていこう」

鑑賞補助 参加型コーナー等の設置

- ・日本伝統工芸展 関連展示「さわってみよう！(染織)」 12月7日～25日

創作活動ほか

- ・ポーラ美術館コレクション 「水の輪・光の輪」 講師：松尾真由美（アーティスト） 5月29日（1回） 20名
- ・日本工芸の100年 「タッチ&トーク」 講師：東京国立近代美術館工芸館スタッフ 7月18日（2回） 8名
- ・「夏休みアート体験2016 金属を溶かして曲げて鋳造アニマル」 企画協力：島根大学教育学部美術教育専攻 8月11日～14日（4日間8回） 119名
- ・ベルギー近代美術の精華 「夢見る★パステル画教室」 講師：Itaru（風景画家） 10月18日（2回） 30名
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 「作家による子どものための制作体験と作品鑑賞〈もっこう〉」 講師：濱田幸介（日本工芸会正会員 木工作家） 12月14日（2回） 46名
- ・「作家による子どものための制作体験と作品鑑賞〈やきもの〉」 講師：山本将之（陶芸家） 12月16日（2回） 93名

その他

- ・ポーラ美術館コレクション ミュージアムフェスティバル2016 〈内容〉「みるみるひらく〈睡蓮〉の花」「睡蓮をモチーフに！マイバック作り」「バルーンアートショー」「くぼたまさと工作ショー！」「おはなしレストラン」「キッズルーム」など 5月15日 3,958名
- ・「行灯作り」 講師：村山創達（木工作家） 5月28日 13名
- ・日本伝統工芸展 「作家の器で楽しむ 山陰の地酒と食の贅沢夜会」 進行：石原美和（フリーアナウンサー、きき酒師） ゲスト：内田和秀（陶芸家、本展出品者） 12月4日 15名
- ・「藤谷気象予報士とえいっと学ぶ夕日講座」 講師：藤谷裕介（気象予報士） 2月25日 45名

映画上映会

- ・美術館キネマ「ローマの休日」 4月24日（2回） 134名

- ・美術館キネマかぞくの時間スペシャル！「ぼくもくま」「どーものこそだて」「こまねこ はじめのいっほ」「こまねこのおるすばん」 5月5日（1回） 90名
- ・美術館キネマ「モロッコ」 5月22日（2回） 127名
- ・美術館キネマ「緑園の天使」（バリアフリー） 11月13日（2回） 50名
- ・美術館キネマ かぞくの時間スペシャル！「I LOVE スヌーピーTHE PEANUTS MOVIE」 3月30日（1回） 131名

コンサート等

- ・日本工芸の100年 「サンセットロビーコンサート マンドリンの音色で涼む夏の夕暮れ」 7月17日（2回） 225名
- ・ベルギー近代美術の精華 「サククスアンサンブルコンサート」 9月22日（2回） 337名
- ・日本伝統工芸展 「クリスマスコンサート 天使の歌声 松江プラバ少年少女合唱隊」 12月24日（2回） 305名
- ・新庄二郎が愛した浮世絵 「箏と合唱でつづる新春ロビーコンサート」 1月7日（2回） 217名
- ・新春初笑い！新春落語会 出演：2代目 森乃福郎（上方落語協会理事） 演目『紀州江戸時代を学ぼう 1月15日（1回） 147名

その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 毎週木曜日の午前中に「こどもといっしょの鑑賞優先時間」「ミニミニアート体験」実施51日 企画展鑑賞519名 コレクション展鑑賞300名 アート体験267名

その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説（※来場数は74校/2,589人） 23校（832名）
- ・来館時対応 学習内容に沿ったプログラムを実施 6回/6日間
- ・職場体験・取材学習 美術館の仕事を知る 1回/3日間 1校（中止）
- ・教育体験ボランティア 島根大学の学生をワークショップ指導補助として受け入れ 春～夏 1校（7名）
- ・学芸員実習 学芸員資格取得のための実習 8月22日～26日 2校（5名）

- ・教員研修等 雲南市校長協議会研修受け入れ 8月3日 松江市立幼稚園教頭会・保育園主幹会 10月13日
- ・教員研修等 平成28年度雲南市教育研究会造形部研修会 講師：上野小麻里（当館専門学芸員） 1月13日
- ・講義 島根県立石見高等看護学院講義「石見の仏像」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 9月23日
- ・学校団体の昼食利用 鑑賞目的での学校団体に昼食場所の提供 13校

その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説（※来場数は136団体／3,459人） 40団体（1,067名）
- ・「まつえ市民大学」解説・講義 演題「ポーラ美術館コレクション展」 講師：河野克彦（当館専門学芸員） 6月4日
- ・「シマネスクくにびき学園」（西部校）解説・講義 演題「日本の仏像」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 7月15日
- ・島根県立図書館講座 演題「日本工芸の100年 陶芸を中心に」 講師：國井悠（当館学芸員） 7月16日
- ・特別講義「植田正治の空」、「フォトブック・シンポジウム」 講師：蔦谷典子（当館首席学芸員） 主催：twelvebooks 8月27日
- ・「まつえ市民大学」解説・講義 演題「ベルギー近代美術の精華展」 講師：柳原一徳（当館主任学芸員） 9月10日
- ・「シマネスクくにびき学園」（東部校）解説・講義 演題「美術館について」「塩谷定好」 講師：蔦谷典子（当館首席学芸員） 11月25日
- ・大田市立仁摩図書館講座 演題「石見の仏像」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 11月27日
- ・「シマネスクくにびき学園」（東部校）解説・講義 演題「新庄二郎が愛した浮世絵」 講師：大森拓土（当館主任学芸員） 1月20日
- ・「シマネスクくにびき学園」（西部校）解説・講義 演題「日本の仏像」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 1月31日

〈平成29年度〉2017.4～2018.3

講演会

- ・奈良原一高の愛したヴェネツィア トークイベント 講師：奈良原恵子 4月16日 40名
- ・森山大道の愛したパリ 演題「パリと僕」 講師：森山大道 4月9日 190名
- ・江戸の遊び絵づくし 演題「浮世絵にみる江戸の笑い」 講師：稲垣進一（国際浮世絵学会常任理事） 5月20日 73名
- ・小茂田青樹 演題「小茂田青樹 写実と装飾の間（はざま）から」 講師：伊豆井秀一（元埼玉県立近代美術館首席学芸主幹） 8月20日 76名
- ・夢の美術館 演題「画家たちの食卓 クロード・モネを中心に」 講師：林綾野（キュレーター、アートキッチン代表、本展企画協力者） 10月14日 108名
- ・喜多村知の風景 演題「絵の中のこと」 講師：原田光（美術評論家） 10月28日 55名
- ・日本伝統工芸展 演題「私とうるしの50年」 講師：小森邦衛（漆芸家・重要無形文化財「髹漆」保持者（人間国宝）） 12月17日 100名

美術講座

- ・塩谷定好 演題「愛しきものへ 塩谷定好・奇跡の10年」 講師：蔦谷典子（当館首席学芸員） 4月23日 68名
- ・江戸の遊び絵づくし 演題「江戸の遊び絵づくし 江戸庶民が楽しんだ浮世絵の世界」 講師：大森拓土（当館主任学芸員） 6月25日 40名
- ・小茂田青樹 しまび×グラントワ 日本画をたのしむ夏① 演題「同時代の日本画家、北野恒富、綺麗事でない美人画」 講師：川西由里（島根県立石見美術館専門学芸員） 7月17日 25名
- ・小茂田青樹 しまび×グラントワ 日本画をたのしむ夏② 演題「小茂田青樹、島根を描く」 講師：田野葉月（当館主任学芸員） 7月29日 28名

企画展ギャラリートーク

- ・塩谷定好 ギャラリートーク 学芸員による作品解説 4月1日、22日、30日、5月3日 110名
- ・江戸の遊び絵づくし オープニング・ギャラリートーク 稲垣進一（国際浮世絵学会常任理事） 5月19日 42名
- ・江戸の遊び絵づくし ギャラリートーク 学芸員による作品解説 5月28日、6月3日、

10日 154名

- ・小茂田青樹 ギャラリートーク 学芸員による作品解説 7月14日、22日、30日、8月13日 162名
- ・小茂田青樹 サンセットギャラリートーク（お盆特別企画） 学芸員による作品解説 8月15日 15名
- ・夢の美術館 オープニング・ギャラリートーク 吉田暁子（福岡市美術館学芸員）、重松知美（北九州市立美術館学芸員） 9月12日 10名
- ・夢の美術館 ギャラリートーク 学芸員による作品解説 9月17日、10月1日、15日 344名
- ・夢の美術館 サンセットギャラリートーク（PREMIUMFRIDAY） 学芸員による作品解説 9月29日 28名
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説
春木均夫（人形 日本工芸会正会員、本展第一次鑑査委員） 12月9日 54名
藤寄一正（木竹工 日本工芸会正会員、本展第一次鑑査委員） 12月10日 46名
村上良子（重要無形文化財「紬織」保持者、本展第一次鑑査委員） 12月16日 91名
小森邦衛（漆芸 重要無形文化財「髹漆」保持者、本展第一次鑑査委員） 12月17日 74名
前田昭博（陶芸 重要無形文化財「白磁」保持者、本展審査委員） 12月23日 113名
橋詰峯子（諸工芸 日本工芸会正会員） 12月24日 52名
- ・みんなの美術室 ギャラリートーク 学芸員による作品解説 1月8日、20日、2月3日 105名
- ・みんなの美術室 館長の特別授業 長谷川三郎（当館館長）による高村光太郎《手》の解説 1月28日 45名

コレクション展ギャラリートーク等

- ・洋画 Still life 静物画の魅力 学芸員による作品解説 4月29日 7名
- ・洋画 しまびの名品でたどる日本洋画の流れ 学芸員による作品解説 9月16日 18名
- ・洋画 人を描く 学芸員による作品解説 1月6日 10名
- ・西洋絵画 写実をめぐる 学芸員による作品解説 6月17日 8名
- ・西洋絵画 水辺の風景 学芸員による作品解説 10月22日 26名

- ・西洋絵画 色彩の魅力 学芸員による作品解説 1月27日 12名
- ・版画 浮世絵のユーモア 学芸員による作品解説 6月4日 17名
- ・版画 北斎 学芸員による作品解説 7月1日 11名
- ・版画 浮世絵人物百科 学芸員による作品解説 8月19日 16名
- ・版画 長崎版画と開化期の浮世絵 学芸員による作品解説 9月30日 18名
- ・版画 平塚運一 学芸員による作品解説 11月12日 14名
- ・版画 中林忠良 学芸員による作品解説 12月3日 13名
- ・版画 輝かしき1910～30年代I 学芸員による作品解説 2月18日 16名
- ・版画 輝かしき1910～30年代II 学芸員による作品解説 3月25日 11名
- ・工芸 船木倭帆のガラス 学芸員による作品解説 8月26日 25名
- ・工芸 島根の漆芸 学芸員による作品解説 10月8日 12名
- ・工芸 河井寛次郎と民藝の仲間たち 学芸員による作品解説 1月20日 21名
- ・工芸 茶の湯の工芸 学芸員による作品解説 3月17日 4名
- ・写真 奈良原一高の愛したヴェネツィア 学芸員による作品解説 5月7日 21名
- ・写真 森山大道の愛したバリ 学芸員による作品解説 5月7日 21名
- ・写真 杉本博司 学芸員による作品解説 7月30日 16名
- ・写真 モダン・フォトグラフィ 学芸員による作品解説 9月18日 12名
- ・写真 男と女 学芸員による作品解説 11月19日 5名
- ・写真 奈良原一高《肖像の風景》 学芸員による作品解説 2月4日、3月24日 33名
- ・彫刻・小企画 内藤伸の木彫を中心に 学芸員による作品解説 5月21日 12名
- ・彫刻・小企画 喜多村知の風景 学芸員による作品解説 11月18日 24名
- ・バックヤードツアー 18回 338名
- ・野外彫刻ミニガイドツアー 5月3日、5日、9月29日、10月8日、9日 60名

鑑賞補助 鑑賞ガイド等

- ・塩谷定好 鑑賞ガイド「ぼくのおとうさんしおたにていこう」
- ・江戸の遊び絵づくし 鑑賞ガイド「今日のあなたは〇〇づくし」
- ・夢の美術館 鑑賞ガイド「めぐりあう名画たち」
- ・みんなの美術室 鑑賞ガイド「みんなの美術資料集」

鑑賞補助 参加型コーナー等の設置

- ・江戸の遊び絵づくし「チャレンジ!楽しい判じ絵をつくろう」 5月19日～7月3日
- ・日本伝統工芸展 関連展示「さわってみよう! (木工・漆工)」 12月6日～24日
- ・みんなの美術室 関連展示「やってみよう (充填図形マグネットコーナー)」ほか 1月2日～2月5日

創作活動ほか

- ・江戸の遊び絵づくし 「みかけハコハコいとんだいいいきものだ」 学芸員の指導による創作活動 6月11日(2回) 25名
- ・小茂田青樹 「夏休みアート体験 2017 シジミで白絵具 日本画屏風をつくろう」 企画協力: 島根大学教育学部美術教育専攻 8月10日～13日(4日間8回) 116名
- ・夢の美術館 「夢のお茶会?色とカタチをさがそう!」 講師: オーギカナエ(アーティスト) 9月24日(2回) 32名
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 「作家による子どものための制作体験と作品鑑賞〈もっこう〉」 講師: 濱田幸介(日本工芸会正会員 木工作家) 12月13日(1回) 22名
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 「作家による子どものための制作体験と作品鑑賞〈やきもの〉」 講師: 柳楽大輔(日本工芸会研究会員 陶芸家) 12月15日(1回) 42名
- ・みんなの美術室 「編み」による造形教室 講師: 小谷充(島根大学教授) 2月4日(1回) 37名

その他

- ・江戸の遊び絵づくし 江戸文化で遊ぼう!「しまね家庭の日」ファミリーデー 〈内容〉「ファミリー落語会」「紙切りショー」「伝統柄手拭い工房」「紋切り型でぼち袋」「風流おさなあそび室」「大江戸なぞときめぐり」「写真撮影コーナー」 6月18日 2,102名
- ・江戸の遊び絵づくし 「イラストレーター八巻さんと作る 和柄行灯」 講師: 八巻(イラストレーター) 5月27日 12名
- ・小茂田青樹 ミュージアムフェスティバル 2017 全館無料開放日 〈内容〉「クイズ」「TOYPOP バルーンショー」「景絵パフォーマンス」「しまねっこグリーティング」「缶バッジ作り」「ぼんぼんステンシルマイバッグ作り」「青樹アニマルのオーナメント作り」「絵本よみきかせ」など 7月16日 2,758名

- ・みんなの美術室 「しまね家庭の日スペシャルワークショップ しまびバルーンを作ろう!」 講師: 今出和史(TOYPOP) 1月21日(2回) 39名
- ・みんなの美術室「みんなの美術室 課外授業! パスポート会員限定ツアー」 1月27日(1回) 15名

映画上映会

- ・美術館キネマ「北ホテル」 4月16日(2回) 77名
- ・美術館キネマ「天心」 7月23日(2回) 144名
- ・美術館キネマ「レ・ミゼラブル」 9月23日(1回) 90名
- ・美術館キネマ「美女と野獣」 10月7日(2回) 96名
- ・美術館キネマ「若草物語」(バリアフリー版) 11月18日(2回) 60名

コンサート等

- ・塩谷定好 「山の陰を想ふ 中村好伸 with 岩本象一 Guitar & Percussion コンサート」 4月29日(2回) 191名
- ・小茂田青樹 「サンセットロビーコンサート 音のキラメキ・夕日のキラメキ」 7月30日(1回) 176名
- ・夢の美術館 「堀澤麻衣子ロビーコンサート 火水(かみ)の歌 Somewhere in the World 島根県立美術館 水の歌・公演」 9月16日(2回) 350名
- ・「松江・森の演劇祭 特別企画 きりんプレ公演」 11月2日(1回) 200名
- ・「縁結びの日記念ソング決定/リリース ミニコンサート」 11月5日(1回) 100名
- ・日本伝統工芸展「クリスマスコンサート」 12月24日(2回) 469名
- ・みんなの美術室 「初笑い!新春落語会」 演目「千早ふる」・「八五郎出世」 1月7日(1回) 190名

その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 毎週木曜日の午前中に「こどもといっしょの鑑賞優先時間」「ミニミニアート体験」実施52日 企画展鑑賞340名 コレクション展鑑賞241名 アート体験165名

その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説（※来場数は108校／2,960人） 35校（920名）
- ・来館時対応 学習内容に沿ったプログラムを実施 5回／5日間
- ・職場体験・取材学習 美術館の仕事を知る 1回／2日間 1校（4名）
- ・教育体験ボランティア 島根大学の学生をワークショップ指導補助として受け入れ 春～夏 1校（7名）
- ・学芸員実習 学芸員資格取得のための実習 8月21日～25日 3校（16名）
- ・教員研修等 松江市中学校美術科研修部会受け入れ 8月3日 6名
- ・教員研修等 島根県造形教育研究会（講義室貸出） 8月18日
- ・講義 島根県立石見高等看護学院講義「石見の仏像」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 9月25日
- ・講義 島根大学講義「美術理論概説」 講師：柳原一徳（当館専門学芸員） 平成29年度後期
- ・講義 島根大学集中講義「鑑賞授業構成研究」 講師：上野小麻里（当館専門学芸員） 3月6日～9日
- ・学校団体の昼食利用 鑑賞目的での学校団体に昼食場所の提供 10校

その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説（※来場数は82団体／1,801人） 8団体（188名）
- ・島根県立図書館講座 演題「写真家たちの愛した街 塩谷定好・奈良原一高・森山大道」 講師：蔦谷典子（当館首席学芸員） 4月29日
- ・「まつえ市民大学」解説・講義 演題「江戸の遊び絵づくし」 講師：大森拓土（当館主任学芸員） 6月24日
- ・島根県立石見美術館講座 演題「小茂田青樹」 講師：田野葉月（当館主任学芸員） 8月6日
- ・鹿島文化協会講座 演題「小茂田青樹」 講師：田野葉月（主任学芸員） 8月26日
- ・「シマネスクくにびき学園」（西部校）解説・講義 演題「日本の仏像」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 8月29日
- ・「まつえ市民大学」解説・講義 演題「夢の美術館 めぐりあう名画たち」 講師：河野克彦（当館専門学芸員） 9月30日
- ・「シマネスクくにびき学園」（東部校）解説・講義 演題「島根ゆかりの洋画家 喜多村知を

- 中心に」 講師：柳原一徳（当館主任学芸員） 11月14日
- ・「シマネスクくにびき学園」（西部校）解説・講義 演題「日本の仏像」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 1月19日
- ・「シマネスクくにびき学園」（東部校）解説・講義 演題「美術のたのしみ 島根県立美術館コレクションより」 講師：上野小麻里（当館専門学芸員） 1月23日
- ・津和野町日本遺産センター講座 演題「津和野百景図調査報告」 講師：椋木賢治（当館学芸課長） 3月23日

〈平成30年度〉2018.4～2019.3

講演会

- ・エヴァンゲリオン 演題「美術講座1 アニメーションから『ANIME』への変容」 講師：中川浩一（倉敷芸術科学大学芸術学部メディア映像学科教授） 5月13日 50名
- ・エヴァンゲリオン 演題：「記念講演会 エヴァンゲリオン展の見どころ」 講師：氷川竜介（アニメ特撮研究者、本展解説執筆者、明治大学大学院国際日本学研究所特任教授） 6月3日 133名
- ・エヴァンゲリオン 演題「美術講座2 エヴァンゲリオンとタイポグラフィ」 講師：小谷充（島根大学教育学部教授） 6月24日 169名
- ・水野美術館コレクション 演題「水野コレクションにみる日本画の150年 明治から平成へ」 講師：島田康寛（元京都国立近代美術館学芸課長、元立命館大学大学院教授） 8月26日 58名
- ・大名茶人・松平不味 演題「名物道具蒐集と不味の美意識」 講師：赤沼多佳（三井記念美術館参事） 9月22日 168名
- ・大名茶人・松平不味 演題「不味のお好み道具 羊遊齋と漆壺齋を中心に」 講師：小林祐子（三井記念美術館主任学芸員） 10月14日 140名
- ・大名茶人・松平不味 演題「松平不味 数奇道を究める」 講師：藤間寛（当館学芸専門官） 10月28日 145名
- ・日本伝統工芸展 演題「小石原に生きる存在証明」 講師：福島善三〔重要無形文化財「小石原焼」保持者〕 12月9日 90名
- ・北斎〈序章〉 演題「永田コレクションについて」 講師：根岸美佳（浮世絵研究者・元すみだ北斎美術館学芸員） 2月24日 163名

美術講座

- ・水野美術館コレクション展 演題「美術講座 初期日本美術院について 水野コレクションより」 講師：田野葉月（当館主任学芸員） 9月1日 11名
- ・開館20周年 連続美術講座
演題「ギリシャの美術」 講師：長谷川三郎（当館館長） 11月3日 66名
演題「日本画入門 文展開設前夜」 講師：田野葉月（当館主任学芸員） 11月17日 35名
演題「19世紀フランス絵画史・入門編 ロマン主義と写実主義を中心に」 講師：柳原一徳（当館専門学芸員） 1月19日 57名
演題「19世紀フランス絵画史・入門編 印象派を中心に」 講師：河野克彦（当館専門学芸員） 2月3日 50名
演題「19世紀フランス絵画史・1880年代 ピュヴィス・ド・シャヴァンヌを中心に」 講師：蔦谷典子（当館首席学芸員） 3月17日 49名
- ・写真 演題「奈良原一高《人間の土地》と“グループ「実在者」” 蔦谷典子（当館首席学芸員）による美術講座 1月27日 11名
- ・北斎〈序章〉 演題「永田生慈氏が語った『北斎』 永田コレクション受贈報告を併せて」 講師：大森拓土（当館主任学芸員） 2月17日、3月21日 175名

企画展ギャラリートーク等

- ・エヴァンゲリオン オープニング・ギャラリートーク 神村靖宏（株式会社グランドワークス代表、エヴァンゲリオンのライセンス担当） 4月20日 77名
- ・水野美術館コレクション オープニング・ギャラリートーク 高田紫帆（水野美術館学芸員） 7月20日 97名
- ・水野美術館コレクション ギャラリートーク 田野葉月（当館主任学芸員）による作品解説 8月5日、14日 25日、9月2日 132名
- ・大名茶人・松平不味 オープニング・ギャラリートーク、ギャラリートーク 藤間寛（当館学芸専門官）による作品解説 9月21日、30日、10月5日 212名
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説
白幡明（諸工芸 本展第一次鑑査委員） 12月8日 56名
福島善三（陶芸 重要無形文化財「小石原焼」保持者、本展第一次鑑査委員） 12月9日 74名

- 青江桂子（人形 本展第一次鑑査委員） 12月15日 41名
- 川口清三（木竹工 本展第一次鑑査委員） 12月16日 38名
- 高橋香葉（漆芸 日本工芸会正会員） 12月22日 70名
- ・日本伝統工芸展 地元作家トーク（地元作家による「広瀬緋」に関するレクチャー） 永田佳子（染織 日本工芸会正会員） 12月23日 98名
- ・北斎〈序章〉 ギャラリートーク 大森拓土（当館主任学芸員）による作品解説 2月8日、11日、3月16日 354名

コレクション展ギャラリートーク等

- ・彫刻 オーギュスト・ロダン《ヴィクトル・ユゴーのモニュメント》 長谷川三郎（当館館長）による作品解説（「館長のスペシャルギャラリートーク」） 4月30日 20名
- ・彫刻 エミール=アントワヌ・ブールデル《ベネローブ》 長谷川三郎（当館館長）による作品解説（「館長のスペシャルギャラリートーク」） 10月7日 20名
- ・洋画 想像する力 柳原一徳（当館専門学芸員）による作品解説 5月26日 2名
- ・洋画 しまびの洋画名品選 洋画史を彩る巨匠たち 柳原一徳（当館専門学芸員）による作品解説 7月28日 11名
- ・洋画 洋画のなかの“水” 柳原一徳（当館専門学芸員）による作品解説 2月9日 14名
- ・西洋絵画 フランス近代絵画の世界へようこそ 河野克彦（当館専門学芸員）による作品解説 7月7日 10名
- ・西洋絵画 水辺の風景 河野克彦（当館専門学芸員）による作品解説 10月27日 11名
- ・西洋絵画 絵のなかの物語 河野克彦（当館専門学芸員）による作品解説 3月10日 15名
- ・版画 広重の東海道（前篇） 大森拓土（当館主任学芸員）による作品解説 4月29日 13名
- ・版画 広重の東海道（後篇） 大森拓土（当館主任学芸員）による作品解説 6月16日 2名
- ・版画 旅する浮世絵 大森拓土（当館主任学芸員）による作品解説 7月21日 7名
- ・版画 浮世絵美人画選 大森拓土（当館主任学芸員）による作品解説 8月4日 8名
- ・版画 浮世絵で江戸散歩 大森拓土（当館主任学芸員）による作品解説 9月8日 6名
- ・版画 山本容子 田野葉月（当館主任学芸員）による作品解説 10月6日 10名

- ・版画 年賀状は創作版画で 田野葉月 (当館主任学芸員) による作品解説 12月1日 3名
- ・版画 木・銅版画 田野葉月 (当館主任学芸員) による作品解説 1月20日 10名
- ・版画 リトグラフ・シルクスクリーン 田野葉月 (当館主任学芸員) による作品解説 2月23日 21名
- ・工芸 明治以降の出雲焼 山本麻代 (当館学芸員) による作品解説 5月19日 6名
- ・工芸 河井寛次郎の造形表現 山本麻代 (当館学芸員) による作品解説 10月20日 7名
- ・工芸 石見根付をたのしむ 左近充直美 (島根県立石見美術館専門学芸員) による作品解説 2月2日 11名
- ・工芸 焼きものにみる造形と模様 山本麻代 (当館学芸員) による作品解説 3月23日 18名
- ・写真 奈良原一高《肖像の風景》 蔦谷典子 (当館主席学芸員) による作品解説 4月22日 12名
- ・写真 アメリカの世紀 蔦谷典子 (当館主席学芸員) による作品解説 7月8日 16名
- ・写真 松平齊貴からはじまる山陰の写真 蔦谷典子 (当館主席学芸員) による作品解説 11月4日 18名
- ・写真 【第1部】奈良原一高《人間の土地》、【第2部】奈良原一高《無国籍地》×堀内康司《廃墟》 蔦谷典子 (当館主席学芸員) による作品解説 1月13日 22名
- ・彫刻・小企画 清水九兵衛の彫刻とマケット 上野小麻里 (当館専門学芸員) による作品解説 7月22日 2名
- ・彫刻・小企画 中原芳煙 田野葉月 (当館主任学芸員) による作品解説 9月9日 54名
- ・バックヤードツアー 8月9日、12月18日 38名
- ・野外彫刻ガイドツアー 5月3日・5日荒天中止、6月17日、6月18日、8月14日、10月5日、10月7日、10月8日 66名

鑑賞補助 鑑賞ガイド等

- ・大名茶人・松平不味 鑑賞ガイド「ぼくのわたしの雲州蔵帳」「よみがえれフマイさん」
- ・北斎〈序章〉 鑑賞ガイド「北斎物知双六／北斎画本早引歌留多」
- ・中原芳煙 鑑賞ガイド「中原芳煙 手引き」

鑑賞補助 参加型コーナー等の設置

- ・日本伝統工芸展 関連展示「さわってみよう! (染織)」 12月5日～25日

創作活動ほか

- ・エヴァンゲリオン 「自分のキャラクターをアニメにしよう!」 講師:中川浩一 (倉敷芸術科学大学芸術学部メディア映像学科教授) 5月12日 (2回) 28名
- ・水野美術館コレクション 「表装の美 掛軸はどのようにしてつくられるのか」 講師:小竹原利則 (小竹原彩黄堂、表具師) 7月29日 (1回) 82名
- 「夏休みアート体験 2018 和の文様 ミニチュア着物を仕立てよう」 企画協力:島根大学教育学部美術教育専攻 8月11日～14日 (4日間8回) 128名
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 「作家による子どものための制作体験と作品鑑賞〈やきもの〉」 講師:柳楽大輔 (日本工芸会研究会員 陶芸家) 12月12日 (2回) 44名
- ・日本伝統工芸展 「作家による子どものための制作体験と作品鑑賞〈そめもの〉」 講師:永田佳子 (染織 日本工芸会正会員) 12月14日 (1回) 7名
- ・茶の湯の工芸 てのひらワークショップ「つつんで むすんで 巨大段ボールから工芸品まで」 講師:山本麻代 (当館学芸員) 4月12日、14日 11名
- ・明治以降の出雲焼 てのひらワークショップ「ぱたぱたバードをつくろう」 講師:山本麻代 (当館学芸員) 6月7日、7月14日 11名
- ・河井寛次郎の造形表現 てのひらワークショップ「型をぬく」 講師:山本麻代 (当館学芸員) 11月22日、23日 21名
- ・石見根付をたのしむ てのひらワークショップ「いの飾り」 講師:山本麻代 (当館学芸員) 1月24日、26日 40名
- ・焼きものにみる造形と模様 てのひらワークショップ「シルエットで見る、モノのかたち」 講師:山本麻代 (当館学芸員) 2月14日、16日 10名

その他

- ・エヴァンゲリオン展 「しまね家庭の日」ファミリーデー 〈内容〉「キャラクターグリーティング」「羊毛フェルトで作る『ゆるしと』」「エヴァカラーのサンバイザー作り」「エヴァぬりえの缶バッジ作り」など 6月17日 870名
- ・エヴァンゲリオン展 ゆるしとグリーティング 4月21日、22日、5月3日 (各日2回)

473名

- ・エヴァンゲリオン 出張!ペンギンのお散歩 4月28日(2回) 191名
- ・北斎(序章) 開館20周年記念ミュージアムフェスティバル2019【全館無料】(内容)「バルーンアートショー」「サンドアートパフォーマンス」「島根県観光キャラクターしまねっこグリーティング」「北斎ぬりえマグネット」「HOKUSAI ミニペーパーバッグ」「ぼんぼん北斎漫画手ぬぐい」「キッズイベント」「ぬりえ&折り紙コーナー」など 3月3日 3,463名

映画上映会

- ・美術館キネマ「ミニオンズ」 4月8日(2回) 81名
- ・美術館キネマ「ザ・ワールド・オブ・ハナエ・モリ」 4月15日(5回) 82名
- ・美術館キネマ「ローマの休日」 7月22日(2回) 48名
- ・美術館キネマ「利休」 10月21日(1回) 143名
- ・美術館キネマ「カサブランカ」(バリアフリー吹替版) 11月24日(2回) 70名
- ・美術館キネマ「百日紅 Miss HOKUSAI」 2月10日(2回) 296名

コンサート等

- ・エヴァンゲリオン 「エヴァンゲリオンとクラシック」 6月2日(2回) 1,210名
- ・水野美術館コレクション 「美しい日本画と日本の名曲 水野美術館展に寄せて」 8月19日(2回) 418名
- ・大名茶人・松平不味 「松江邦楽アンサンブル」 9月29日(2回) 152名
- ・「島根県立美術館×ノヴィエプロジェクト スペシャルロビーコンサート」 10月6日(1回) 80名
- ・日本伝統工芸展 「クリスマスコンサート」 12月22日(2回) 348名
- ・北斎(序章) 「歌が絵になる、絵が歌になる 『オペラ北斎』より」 3月17日(2回) 350名

その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 毎週木曜日の午前中に「こどもとといっしょの鑑賞優先時間」「ミニミニアート体験」「YONDE・YONDE(不定期開催)」実施52日 企画展鑑賞484名 コレクション展鑑賞311名 アート体験196名 読み聞かせ4回49名

その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は95校/2,312人) 23校(611名)
- ・来館時対応 学習内容に沿ったプログラムを実施 4回/4日間 4校(76名)
- ・教育体験ボランティア 島根大学の学生をワークショップ指導補助として受け入れ 春～夏 1校(6名)
- ・学芸員実習 学芸員資格取得のための実習 8月20日～24日 4校(9名)
- ・教員研修 鳥取県立米子西高等学校新規採用教員研修受け入れ 8月6日 1名
- ・教員研修 島根県造形教育研究会 6月1日、8月6日
- ・講義 島根県立石見高等看護学院講義「石見の仏像」 講師:椋木賢治(当館学芸課長) 10月31日
- ・島根大学教育学部嘱託講師「美術理論概説」 講師:柳原一徳(当館専門学芸員) 平成30年度後期
- ・島根大学教育学部嘱託講師「芸術学基礎概説」 講師:河野克彦(当館専門学芸員) 平成30年度前期
- ・学校団体の昼食利用 鑑賞目的での学校団体に昼食場所の提供 21校

その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は114団体/2,682人) 10団体(273名)
- ・公益財団法人島根県体育協会職員研修会 演題「指定管理者活動紹介」 講師:四茂野涼(株式会社SPSしまねマネージャー) 演題「島根県立美術館における教育普及活動と指定管理」 講師:上野小麻里(当館専門学芸員) 6月25日
- ・「シマネスクくにびき学園」(東部校) 解説・講義 演題「日本画の楽しさ」 講師:田野葉月(当館主任学芸員) 6月15日
- ・「シマネスクくにびき学園」(西部校) 解説・講義 演題「日本の仏像」 講師:椋木賢治(当館学芸課長) 6月29日
- ・「まつえ市民大学」 解説・講義 演題「水野美術館コレクション展」 講師:田野葉月(当館主任学芸員) 7月28日
- ・島根県立石見美術館ワークショップ「やってみよう色実験」 講師:上野小麻里(当館専門学芸員) 8月18日
- ・「まつえ市民大学」 解説・講義 演題「没後200年 大名茶人・松平不味」 講師:藤間寛

(当館学芸専門官) 10月13日

- ・平田ロータリークラブ 演題「北斎 永田コレクションの全貌公開〈序章〉」 講師: 椋木賢治(当館学芸課長) 12月13日
- ・「シマネスクくにびき学園」(東部校) 解説・講義 演題「北斎 永田コレクションの全貌公開〈序章〉」 講師: 椋木賢治(当館学芸課長) 12月14日
- ・「シマネスクくにびき学園」(西部校) 解説・講義 演題「日本の仏像」 講師: 椋木賢治(当館学芸課長) 12月18日
- ・松江ロータリークラブ 演題「美術館とコレクション」 講師: 長谷川三郎(当館館長) 1月23日
- ・松江歴史館「つばきの世界」オープニングギャラリートーク 講師: 田野葉月(当館主任学芸員) 2月8日

〈平成31/令和元年度〉2019.4~2020.3

講演会

- ・小倉遊亀と院展の画家たち展 演題「小倉遊亀と滋賀県立近代美術館」 講師: 國賀由美子(大谷大学教授、元滋賀県立近代美術館専門学芸員) 8月18日 66名
- ・黄昏の絵画たち 演題「黄昏と曙 絵画に描かれた太陽と月」 講師: 藤田治彦(神戸芸術工科大学教授、大阪大学名誉教授) 9月8日 71名
- ・日本伝統工芸展 演題「織之美 極める技による新たな展開」 講師: 北村武資[織物作家、重要無形文化財保持者(人間国宝)] 12月8日 118名
- ・柳宗理デザイン 演題「記念講演会① 自由な人 宗理先生」 講師 講演: 山本教行(岩井窯主宰) 対談: 山本教行(岩井窯主宰)、柳新一(柳工業デザイン研究会理事長) 1月25日 190名
- ・柳宗理デザイン 演題「記念講演会② 柳宗理 その格闘と神話」 講師: 森仁史(山鬼文庫代表、元金沢美術工芸大学柳宗理デザイン研究所所長) 3月8日【開催中止】

美術講座

- ・開館20周年 連続美術講座
演題「日本の工芸・入門編 素材と技術」 講師: 山本麻代(当館学芸員) 4月13日 31名
演題「日本陶芸史 用と美」 講師: 藤間寛(元当館副館長) 5月25日 27名

演題「日本近現代彫刻入門 館藏品を中心に」 講師: 上野小麻里(当館専門学芸員) 6月16日 18名

演題「仏像彫刻史・入門編 飛鳥・奈良時代」 講師: 椋木賢治(当館学芸課長) 7月28日 44名

演題「浮世絵入門 館藏品を中心に」 講師: 大森拓土(当館専門学芸員) 8月10日 38名

・堀江友聲 演題「入門編・堀江友聲ってどんな画家?」 講師: 大森拓土(当館専門学芸員) 5月4日 120名

・堀江友聲 演題「堀江友聲の写生帳」 講師: 大森拓土(当館専門学芸員) 5月11日 84名

・堀江友聲 演題「堀江友聲 京(みやこ)に挑んだ出雲の絵師」 講師: 大森拓土(当館専門学芸員) 6月2日 135名

・小倉遊亀と院展の画家たち展 講師: 田野葉月(当館主任学芸員) 7月27日 11名

・黄昏の絵画たち 演題「黄昏の絵画たち 西洋篇」 講師: 柳原一徳(当館専門学芸員) 9月23日 49名

・黄昏の絵画たち 演題「黄昏の絵画たち 日本篇」 講師: 柳原一徳(当館専門学芸員) 10月19日 49名

・柳宗理デザイン 演題「柳宗理と山陰」 講師: 河野克彦(当館専門学芸員) 3月15日【開催中止】

企画展ギャラリートーク等

・堀江友聲 ギャラリートーク 大森拓土(当館専門学芸員)による作品解説 4月24日、27日、5月18日 227名

・小倉遊亀と院展の画家たち オープニング・ギャラリートーク 大原由佳子(滋賀県立近代美術館学芸員) 6月28日 90名

・小倉遊亀と院展の画家たち ギャラリートーク 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 6月29日、7月13日、21日、8月17日 138名

・小倉遊亀と院展の画家たち サンセットギャラリートーク 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 8月13日 21名

・黄昏の絵画たち ギャラリートーク 柳原一徳(当館専門学芸員)による作品解説 9月4日

日、7日、28日、10月12日 217名

- ・黄昏の絵画たち サンセットギャラリートーク 柳原一徳(当館専門学芸員)による作品解説 9月20日、10月4日 55名
- ・日本伝統工芸展 出品作家による各部門の展示作品解説
渡辺晃男(木竹工 本展第一次鑑査委員) 12月7日 36名
北村武資(染織 重要無形文化財保持者(人間国宝)) 12月8日 58名
粟根仁志(諸工芸 本展第一次鑑査委員) 12月15日 42名
岡弘美(人形 本展第一次鑑査委員) 12月21日 42名
坂本章(陶芸 日本工芸会正会員) 12月22日 69名
高橋香葉(漆芸 日本工芸会正会員) 12月14日 60名
- ・日本伝統工芸展 高校生講座(作家による高校生のための「漆芸」に関する詳しい解説) 高橋香葉(漆芸 日本工芸会正会員) 12月14日、16日 110名
- ・柳宗理デザイン オープニング・ギャラリートーク 柳新一(柳工業デザイン研究会理事長) 1月24日 131名
- ・柳宗理デザイン スペシャル・ギャラリートーク 藤田光一(柳工業デザイン研究会デザイナー) 1月24日 65名
- ・柳宗理デザイン ギャラリートーク 河野克彦(当館専門学芸員)による作品解説 2月2日、16日【3月21日開催中止】 109名

コレクション展ギャラリートーク等

- ・西洋絵画 フランス近代絵画の世界へようこそ 河野克彦(当館専門学芸員)による作品解説 6月9日 16名
- ・西洋絵画 水辺の風景 河野克彦(当館専門学芸員)による作品解説 8月25日 14名
- ・西洋絵画 写実をめぐる 河野克彦(当館専門学芸員)による作品解説 2月9日 8名
- ・洋画 島根ゆかりの洋画家たち 柳原一徳(当館専門学芸員)による作品解説 7月6日 5名
- ・洋画 洋画名品選 柳原一徳(当館専門学芸員)による作品解説 11月4日 17名
- ・洋画 洋画に見る色と形 柳原一徳(当館専門学芸員)による作品解説 3月7日【開催中止】
- ・日本画 島根の御用絵師 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 5月5日 11名

- ・日本画 大樹を描く 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 6月8日 6名
- ・日本画 日本美術院 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 7月14日 18名
- ・日本画 人物画・静物画 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 8月24日 17名
- ・日本画 近世絵画における風景表現 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 9月21日 20名
- ・日本画 落合朗風 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 11月24日 5名
- ・日本画 名品選 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 1月5日 12名
- ・日本画 美人画の系譜 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 1月19日 13名
- ・日本画 西晴雲 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 3月28日【開催中止】
- ・版画 小林敬生 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 4月20日 8名
- ・版画 北斎の絵手本 大森拓土(当館専門学芸員)による作品解説 8月3日 11名
- ・版画 1950年代日本のポスター 河野克彦(当館専門学芸員)による作品解説 10月14日 13名
- ・版画 平塚運一 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 12月1日 13名
- ・版画 小林清親 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 1月11日 9名
- ・版画 池田満寿夫の天使たち 田野葉月(当館主任学芸員)による作品解説 3月29日【開催中止】
- ・工芸 しまねのティーセット 山本麻代(当館学芸員)による作品解説 6月1日 17名
- ・工芸 郷土の焼きもの 山本麻代(当館学芸員)による作品解説 8月31日 4名
- ・工芸 河井寛次郎と民藝運動 山本麻代(当館学芸員)による作品解説 10月27日 6名
- ・写真 光の化石 蔦谷典子(当館主席学芸員)による作品解説 5月12日 14名
- ・写真 ピクトリアリズム 蔦谷典子(当館主席学芸員)による作品解説 7月15日 20名
- ・写真・小企画 塩谷定好展 蔦谷典子(当館主席学芸員)による作品解説 10月6日、11月3日 34名
- ・写真 雪・月・花 蔦谷典子(当館主席学芸員)による作品解説 3月14日【開催中止】
- ・彫刻 青木世一 上野小麻里(当館専門学芸員)による作品解説 4月7日 6名
- ・彫刻 戸谷成雄《森Ⅶ》・遠藤利克《エビタフー円筒状の》 上野小麻里(当館専門学芸員)による作品解説 6月23日 7名
- ・彫刻 島根の近代木彫 上野小麻里(当館専門学芸員)による作品解説 11月30日 8名
- ・工芸・小企画 金田勝造 山本麻代(当館学芸員)による作品解説 2月1日 25名

- ・バックヤードツアー 7月18日、31日、8月26日 62名
- ・野外彫刻ガイドツアー 5月3日、5日、10月12日【荒天中止】、14日 30名

鑑賞補助 鑑賞ガイド等

- ・堀江友聲 鑑賞ガイド「友聲アニマル観察日記」
- ・小倉遊亀と院展の画家たち展 鑑賞ガイド「小倉遊亀をとりまく院展の画家たち編」
- ・黄昏の絵画たち 鑑賞ガイド「鑑賞の手引き」

鑑賞補助 企画展関連コーナー等の設置

- ・日本伝統工芸展 関連展示「漆素材の紹介パネル」 12月4日～25日

創作活動ほか

- ・「掛軸の扱い方講座」 講師：大森拓土（当館専門学芸員） 5月6日（2回）、10月22日（2回） 96名
- ・「夏休みアート体験2019 石膏でチャレンジ！ モダン建築をつくろう」 企画協力：島根大学教育学部美術教育専攻 8月10日～12日（3日間6回） 68名
- ・黄昏の絵画たち 「夕日色のバスボムをつくろう」 講師：山本麻代（当館学芸員） 9月14日（2回） 43名
- ・黄昏の絵画たち 「夕日を描こう！クレヨンワークショップ」 講師：吉田瑠美（クレヨン画家・絵本作家） 9月15日（2回） 41名
- ・黄昏の絵画たち 「光のさざなみをつくろう」 講師：山本麻代（当館学芸員） 10月5日 19名
- ・黄昏の絵画たち 「夕日色を科学する」 講師：日野武志（出雲科学館講師） 協力：出雲科学館 10月12日（2回） 51名
- ・柳宗理デザイン 「回る模様のモビール作り」 講師：山本麻代（当館学芸員） 2月23日 15名
- ・柳宗理デザイン 「デザイン演習 手から生まれるデザイン」 講師：藤田光一（柳工業デザイン研究会デザイナー） 3月22日【開催中止】
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 「作家による子どものための制作体験と作品鑑賞〈そめもの〉」 講師：永田佳子（染織 日本工芸会正会員） 12月9日 15名

- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 「作家による子どものための制作体験と作品鑑賞〈やきもの〉」 講師：内田和秀氏（陶芸 日本工芸会準会員） 12月13日（2回） 47名
- ・しまねのティーセット てのひらワークショップ「ふわふわおかしでティーパーティ」 講師：山本麻代（当館学芸員） 6月13日、15日 14名
- ・郷土の焼きもの てのひらワークショップ「写るかな？青色絵はがき」 講師：山本麻代（当館学芸員） 7月18日、20日 9名
- ・河井寛次郎と民藝運動 てのひらワークショップ「ふうとう流し」 講師：山本麻代（当館学芸員） 11月21日、23日 13名
- ・金田勝造 てのひらワークショップ「ゆびわわわっ！」 講師：山本麻代（当館学芸員） 2月6日、8日 25名

その他

- ・堀江友聲 「しまね家庭の日」イベントデー〈内容〉「ハヤブサ&コールドック写真撮影会」「飴細工師ちなつ パフォーマンス&ワークショップ」 5月19日 163名
- ・「菊竹建築ツアー」 講師：山本大輔（島根県土木部建築住宅課） 6月22日 17名
- ・黄昏の絵画たち「名画と旅する紅茶」 協力：紅茶専門店パンジェンシー 9月28日、29日 102名
- ・柳宗理デザイン ミュージアムフェスティバル2020【全館無料】〈内容〉「大感謝抽選会」「満員御礼！こども寄席」「TOYPOP バルーンショー」「オリジナルマグネット作り」「和柄サコッシュ作り」「花紋折コースター作り」「ブラックパネルシアター」「島根県観光キャラクターしまねっこグリーンティング」「ぬりえ・ねんどコーナー」 3月1日【開催中止】

映画上映会

- ・美術館キネマ「ココ・アヴァン・シャネル」 6月30日（2回） 116名
- ・美術館キネマ「父と娘」 9月16日（4回） 256名
- ・美術館キネマ「風と共に去りぬ」 9月22日（1回） 143名
- ・美術館キネマ「三十四丁目の奇蹟」（バリアフリー映画） 11月17日（2回） 56名
- ・美術館キネマ「兼子 Kaneko」 1月26日（2回） 95名

コンサート等

- ・堀江友聲 「ナイトコンサート ヴァイオリン・デュオの奏でる夕べ」 5月31日 36名
- ・小倉遊亀と院展の画家たち展 「七夕講演会」 7月7日 110名
- ・黄昏の絵画たち 「サンセットロビーコンサート」 10月13日 245名
- ・日本伝統工芸展 「クリスマスコンサート」 12月15日(2回) 303名

その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 毎週木曜日の午前中に「こどもといっしょの鑑賞優先時間」「ミニミニアート体験」「YONDE・YONDE(不定期開催)」 実施52日 企画展鑑賞170名 コレクション展鑑賞108名 アート体験103名 読み聞かせ6回67名

その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は66校/1,271人) 11校(354名)
- ・来館時対応 学習内容に沿ったプログラムを実施 7回/5日間 7校(264名)
- ・教育体験ボランティア 島根大学の学生をワークショップ指導補助として受け入れ 春～夏 1校(4名)
- ・学芸員実習 学芸員資格取得のための実習 8月19日～23日 3校(8名)
- ・講義 島根県立石見高等看護学院講義「石見の仏像」 講師:椋木賢治(当館学芸課長) 11月1日
- ・講義 大阪芸術大学特別講義「写真と美術館—奈良原一高」 講師:蔦谷典子(当館首席学芸員) 11月28日
- ・講義 島根大学教育学部嘱託講師「芸術学基礎概説」 講師:河野克彦(当館専門学芸員) 令和元年度前期
- ・講義 島根大学教育学部嘱託講師「美術理論概説」 講師:柳原一徳(当館専門学芸員) 令和元年度後期
- ・講義 島根大学教育学部嘱託講師「鑑賞授業構成研究」(集中講義) 講師:上野小麻里(当館専門学芸員) 2月26日～28日【延期3月4日、5日】
- ・学校団体の昼食利用 鑑賞目的での学校団体に昼食場所の提供 13校
- ・教員研修の講義室利用 島根県造形教育研究会 5月31日

その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は72団体/1,560人) 10団体(198名)
- ・第93回国展シンポジウム「創るとは 美術館学芸員が語るこれからのアートシーン」 パネリスト:蔦谷典子(当館首席学芸員) 会場:国立新美術館 5月2日
- ・大東町講演会 演題「堀江友聲を知るための10のこと」 講師:大森拓土(当館専門学芸員) 会場:大東地域交流センター 5月12日
- ・「シマネスクくにびき学園」(東部校)解説・講義 演題「堀江友聲—京に挑んだ出雲の絵師」 講師:大森拓土(当館専門学芸員) 5月14日
- ・倉吉ロータリークラブ創立65周年記念講演 講師:長谷川三郎(当館館長) 演題「美術館とコレクション」 会場:倉吉シティホテル 5月19日
- ・広瀬神社庁講演会 演題「広瀬藩御用絵師・堀江友聲」 講師:大森拓土(当館専門学芸員) 会場:富田山荘 6月16日
- ・島根県書道会講演会 演題「小倉遊亀展」出張講座 講師:田野葉月(当館主任学芸員) 6月16日
- ・「まつえ市民大学」解説・講義 演題「小倉遊亀と院展の画家たち展」 講師:田野葉月(当館主任学芸員) 7月20日
- ・鳥取県保険医協会講演会 演題「島根県立美術館開館20周年 美術を楽しむ 印象派をはじめとする19世紀フランス絵画の魅力」 蔦谷典子(当館首席学芸員) 会場:スマイルホテル米子 8月11日
- ・「シマネスクくにびき学園」(東部校)解説・講義 演題「黄昏の絵画たち 近代絵画に描かれた夕日・夕景」 講師:柳原一徳(当館専門学芸員) 9月25日
- ・「まつえ市民大学」解説・講義 演題「黄昏の絵画たち 近代絵画に描かれた夕日・夕景」 講師:柳原一徳(当館専門学芸員) 9月28日
- ・植田正治写真美術館友の会研修会 演題「植田正治と塩谷定好」 講師:蔦谷典子(当館首席学芸員) 9月29日
- ・松江東ロータリークラブ 演題「知られざる島根の絵師・堀江友聲」 講師:大森拓土(当館専門学芸員) 会場:ホテル一畑 10月10日
- ・神戸市立小磯記念美術館講演会 演題「黄昏の絵画たち 近代絵画に描かれた夕日・夕景」 講師:柳原一徳(当館専門学芸員) 12月14日
- ・世田谷美術館講演会 演題「奈良原一高 生と死の交錯する文明の光景」 講師:蔦谷典子

(当館首席学芸員) 12月15日

- ・「シマネスクくくびき学園」(西部校) 解説・講義 演題「日本の仏像」 講師: 椋木賢治(当館学芸課長) 1月17日
- ・「シマネスクくくびき学園」(東部校) 解説・講義 演題「柳宗理と山陰」 講師: 河野克彦(当館専門学芸員) 2月25日

〈令和2年度〉2020.4～2021.3

講演会等

- ・日本美術の巨匠たち 演題「京都絵画の黄金時代 応挙・蕭白・若冲など」 講師: 狩野博幸(京都国立博物館名誉館員) 5月10日【開催中止】
- ・石本正 演題「石本正の世界」 講師: 建畠暫(詩人、美術評論家、埼玉県立近代美術館長、多摩美術大学長) 8月16日【開催中止】
- ・菊竹清訓 演題「オンラインパネルディスカッションⅠ 菊竹清訓のこころと手の記憶 山陰の建築への挑戦」 パネリスト: 遠藤勝勸(建築家、遠藤勝勸建築設計室)、内藤廣(建築家、東京大学名誉教授)、長谷川逸子(建築家、長谷川逸子・建築計画工房) コーディネーター: 斎藤信吾(建築家、あかるい建築計画) 12月22日(収録) YouTubeにて公開
- ・菊竹清訓 演題「オンラインパネルディスカッションⅡ 巨大は細部が宿すか? 菊竹清訓の建築を、架構と加工の点から考える」 パネリスト: 福島加津也(建築家、東京都市大学教授)、森田一弥(建築家・左官職人、京都府立大学准教授)、秋吉浩気(建築家、VUILD CEO)、山本大輔(島根県東部県民センター出雲事務所建築課長)、河野克彦(当館専門学芸員) コーディネーター: 本橋仁(建築史家、京都国立近代美術館特定研究員) 2月21日(収録) YouTubeにて公開
- ・菊竹清訓 演題「風景の建築家 菊竹清訓」 講師: 千代章一郎(島根大学学術研究院環境システム科学系建築デザイン学コース教授) 2月7日 95名

美術講座

- ・フランスの写真 演題「フランス 19世紀の写真」 講師: 蔦谷典子(当館首席学芸員) 9月20日 49名
- ・ランス美術館コレクション 演題「風景へのまなざし カラーからモネへ」 講師: 柳原一

徳(当館専門学芸員) 10月25日 58名

- ・植田正治とその時代 演題「没後20周年記念 植田正治とその時代」 講師: 蔦谷典子(当館首席学芸員) 11月14日 43名
- ・菊竹清訓 演題「菊竹清訓 山陰と建築」 講師: 河野克彦(当館専門学芸員) 3月14日 66名

企画展ギャラリートーク等

- ・日本美術の巨匠たち オープニングギャラリートーク 椋木賢治(当館学芸課長)による作品解説 4月24日【開催中止】
- ・日本美術の巨匠たち スライドトーク 椋木賢治(当館学芸課長)による展覧会のみどころ解説 4月26日、5月2日、17日【開催中止】
- ・石本正 オープニングギャラリートーク 浜田市立石正美術館学芸員による作品解説 7月3日【開催中止】
- ・石本正 ギャラリートーク 浜田市立石正美術館学芸員による作品解説 7月12日、19日、8月2日【開催中止】
- ・ランス美術館コレクション スライドトーク 柳原一徳(当館専門学芸員)による展覧会のみどころ解説 9月27日、10月10日 105名
- ・日本伝統工芸展 地元作家対談「山陰の伝統工芸 これまでとこれから」 松本三千子(諸工芸 日本工芸会正会員)、橋詰峯子(諸工芸 日本工芸会正会員) 12月5日 31名
- ・日本伝統工芸展 地元作家対談「山陰の伝統工芸 これまでとこれから」 内田和秀(陶芸 日本工芸会準会員)、川辺雅規(諸工芸) 12月12日 55名
- ・日本伝統工芸展 地元作家対談「山陰の伝統工芸 これまでとこれから」 花井健太(陶芸 日本工芸会準会員)、前田昭博(陶芸 重要無形文化財「白磁」保持者) 12月13日 80名
- ・日本伝統工芸展 地元作家対談「山陰の伝統工芸 これまでとこれから」 坂本章(陶芸 日本工芸会正会員)、森和之(陶芸 日本工芸会正会員) 12月19日 39名
- ・日本伝統工芸展 地元作家対談「山陰の伝統工芸 これまでとこれから」 高橋香葉(漆芸 日本工芸会正会員)、松浦弘美(染織 日本工芸会準会員) 12月20日 58名

コレクション展ギャラリートーク等

- ・日本画 官展出品作特集 田野葉月 (当館専門学芸員) による作品解説 5月4日【開催中止】
- ・洋画 樹のある風景 柳原一徳 (当館専門学芸員) による作品解説 5月30日【開催中止】
- ・写真 奈良原一高「王国」と VIVO の時代 蔦谷典子 (当館主席学芸員) による作品解説 5月31日【開催中止】
- ・工芸 出雲焼の変遷 山本麻代 (当館主任学芸員) による作品解説 6月6日【開催中止】
- ・西洋絵画 樹のある風景 河野克彦 (当館専門学芸員) による作品解説 6月9日【開催中止】
- ・日本画 描かれた有名人たち 田野葉月 (当館専門学芸員) による作品解説 7月4日【開催中止】
- ・野外彫刻ガイドツアー 5月4日、6日【開催中止】

鑑賞補助 鑑賞ガイド等

- ・ランス美術館コレクション 「みどころの紹介」
- ・菊竹清訓 「松江の建築探訪」
- ・植田正治とその時代 「写真家・植田正治の物語」

創作活動ほか

- ・「掛軸の扱い方」 講師：大森拓土 (当館専門学芸員) 4月29日 (2回)【開催中止】
- ・出雲焼の変遷 てのひらワークショップ「どんな絵にする？お皿の絵付けを考えよう」 講師：山本麻代 (当館主任学芸員) 5月21日、23日【開催中止】
- ・日本美術の巨匠たち【会期変更】 「なりきり風神雷神！ 等身大の顔出しパネルを作ろう」 講師：山本麻代 (当館主任学芸員) 5月24日 (1回)【開催中止】
- ・「夏休みアート体験 手のひらサイズの水の世界 美術館ストラップを作ろう」 企画協力：島根大学教育学部美術教育専攻 8月中旬 (3日間)【開催日変更】 変更後：令和3年5月3～5日
- ・青木世一 「ワークショップ 3D『ゴッホの部屋』を作ろう!!」 講師：青木世一 (造形作家) 会場：日比谷しまね館 12月6日 8名
- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 高校生講座「作家による高校生のための「染織」体験

講師：松浦弘美 (染織 日本工芸会準会員) 12月6日 (1回) 9名

- ・日本伝統工芸展 創作 学校向け 伝統工芸子ども体験鑑賞コース「作家による子どものための制作体験と作品鑑賞〈やきもの〉」 講師：内田和秀 (陶芸 日本工芸会準会員) 12月16日 (2回) 22名
- ・菊竹清訓 けんちくカフェ「Sky House New!!:みんなも菊竹先生になってみる」 講師：千代章一郎 (島根大学学術研究院環境システム科学系建築デザイン学コース教授) 2月28日 25名
- ・菊竹清訓 「「着せ替えドミノ」で建築空間を組み立てよう！」 講師：高増佳子 (米子工業高等専門学校建築学科教授・「着せ替えドミノ」考案者 T*O) 3月21日 9名

映画上映会

- ・美術館キネマ「天心」 5月3日 (2回)【開催中止】
- ・美術館キネマ「炎の人ゴッホ」 5月16日 (2回)【日程変更】→変更後：10月18日 (2回) 121名
- ・美術館キネマ「ピクニック」 10月4日 (2回) 81名
- ・美術館キネマ「だれも知らない建築のはなし」 1月24日 (2回) 133名
- ・美術館キネマ「ざくろの色」 7月5日 (2回)【日程変更】 変更後：令和3年5月1日

コンサート等

- ・日本美術の巨匠たち 「竹のヴァイオリンで奏でる名曲」 4月25日 (2回)【開催中止】
- ・石本正【会期変更】 「松江ゴーストツアー+ナイトコンサート」 8月1日【開催中止】

その他の活動 子育て支援

- ・かぞくの時間 毎週木曜日の午前中に「こどもといっしょの鑑賞優先時間」「ミニミニアート体験」「てのひらワークショップ」「YONDE・YONDE (不定期開催)」等 45日実施 企画展鑑賞64名 コレクション展鑑賞44名

その他の活動 学校等教育機関

- ・団体鑑賞作品解説 (※来場数は36校/883人) 5校 (120名)
- ・来館時対応 バックヤード見学 2校 (50名)

- ・教育体験ボランティア 島根大学の学生をワークショップ指導補助として受け入れ 春～夏【日程を変更して実施】 1校(5名)
- ・学芸員実習 学芸員資格取得のための実習 8月17日～21日 1校(7名)
- ・講義 島根大学教育学部嘱託講師「美術理論概説」 講師：柳原一徳(当館専門学芸員) 令和2年度後期
- ・講義 島根大学教育学部嘱託講師「鑑賞授業構成研究」(集中講義) 講師：上野小麻里(当館専門学芸員) 12月8日、10日
- ・講義 島根県立石見高等看護学院講義「石見の仏像」 講師：椋木賢治(当館学芸課長) 12月11日
- ・学校団体の昼食利用 鑑賞目的での学校団体に昼食場所の提供 2校
- ・教員研修の講義室利用 島根県造形教育研究会【開催中止】

その他の活動 一般

- ・団体鑑賞作品解説(※来場数は15団体/249人) 1団体(20名)
- ・島根県立石見美術館講座 演題「永田生慈氏が語った「北斎」」 講師：大森拓土(当館専門学芸員) 9月27日
- ・愛媛県美術館講演会 演題「新鋭画家・真鍋博とグループ『実在者』の仲間たち」 講師：蔦谷典子(当館主席学芸員) 10月25日
- ・美郷町教育委員会講演会 演題「中原芳煙 模写からたどる制作過程」 講師：田野葉月(当館専門学芸員) 11月28日
- ・国際シンポジウム 西洋美術におけるユートピアの表象 日仏美術学会・京都繊維大学デザイン・建築学系研究室主催オンライン・シンポジウム 協力・参加：蔦谷典子(当館主席学芸員) 11月28日
- ・松江ロータリークラブ 演題「菊竹清訓の山陰の建築」 講師：河野克彦(当館専門学芸員) 1月27日
- ・島根県立石見美術館 大下藤次郎展ワークショップ「水彩画を描いてみよう」 講師：上野小麻里(当館専門学芸員) 2月11日
- ・第3回白湯地域歴史楽習会 演題「美術館を楽しむ 美術の物語」 講師：蔦谷典子(当館主席学芸員) 会場：当館講義室 3月20日

〈令和3年度〉2021.4～2022.3

企画展ギャラリートーク

- ・石本正 スライドトーク 浜田市立石正美術館学芸員による作品解説 4月2日、11日、24日、5月15日 134名

鑑賞補助 鑑賞ガイド

- ・石本正 ワークシート「石本正の作品を見てみよう」 ガイド「ふるさとの画家石本正を知ろう」

創作活動

- ・「夏休みアート体験 手のひらサイズの水の世界 ～美術館ストラップを作ろう」 企画協力：島根大学教育学部美術教育専攻 5月3～5日(6回) 48名

映画上映会

- ・美術館キネマ「ざくろの色」 5月1日(2回) 91名

コンサート

- ・石本正 「川村旭芳 筑前琵琶コンサート」 5月16日(2回) 130名

その他の活動 学校等教育機関

- ・教育体験ボランティア 島根大学の学生をワークショップ指導補助として受け入れ 1校(5名)

その他の活動 一般

- ・「まつえ市民大学」解説・講義 演題「生誕100年 回顧展 石本正」 講師：田野葉月(滋賀県立美術館主任学芸員) 5月22日
- ・島根県立図書館講座 演題「貴重な北斎作品の宝庫「永田コレクション」の魅力」 講師：大森拓土(当館専門学芸員) 8月22日、29日

地方創生拠点整備事業によるリニューアル

1. 概要

平成 29 年度、国の地方創生拠点整備交付金を活用し、近年ますます多様化するニーズへの対応と更なる魅力づくりを目的に「子どもから大人まで、すべての人が楽しめる美術館～」をコンセプトとした施設整備を実施した。整備内容は「家族や子どもが楽しめる美術館」「夕日と融合する美術館」「外国人にやさしい美術館」を柱とし、ハード整備に加え、多言語対応などソフト面の充実も図った。これにより、子どもたちが身近にアートに触れられる場所として、子育て世代が気楽に立ち寄れるスポットとして、宍道湖を望む絶好のロケーションに立地する観光拠点の一つとして、より親しみやすく、より利用しやすい美術館を目指す。

2. 整備内容

(1) 家族や子どもが楽しめる美術館

①ミュージアムショップ

旧アートライブラリーの位置に移転。面積を拡張しイメージも一新。美術関連商品はもちろんのこと、新規オリジナルグッズも充実させた。

②キッズライブラリー

旧ミュージアムショップの位置に新設。絵本など、子ども向け美術図書を配架し、親子連れの待ち合い等にも利用可能なスペースとした。

③授乳室

キッズライブラリー近くに新設。

④アートライブラリー

中2階ロビーに移転。開放的なスペースでゆったりと美術関連図書を閲覧できる。あわせてエレベーターを更新し、中2階フロアでも乗降可能となった。

⑤講義室

床の仕上げをカーペットからフローリングに更新。

⑥アートスタジオ

隣接する企画展示室との境界に防音対策を施し、加えて換気設備を備えるなど快適な創作空間を整備した。

(2) 夕日と融合する美術館

①エントランスロビー

エントランスロビーの照明を LED に更新。朝から夕方まで外光の変化に合わせて色温度や照度を制御するシステムを導入。特に夕暮れ時の外部空間との一体化を演出し、施設の魅力増進を図る。

②湖岸出入口

施設北側の宍道湖に面する位置に新設。館内と湖岸との往来の利便性が高まった。館内の空気環境保全のため大容量の風除室とガラスの風除壁を設けた。

③カフェスタンド

レストラン入口手前に飲料を提供できるカウンターを設置。隣接する館内カフェスペースや湖岸で気楽に飲み物を楽しめる。

(3) 外国人にやさしい美術館

①作品情報の多言語化

収蔵作品についての解説の一部（120 作品）を多言語化（日・英・中・韓）し、スマートフォンアプリによる閲覧が可能となった。日本語と英語は音声による解説も提供。

②案内サインの更新

館内に設置された主要なサインやマップ類をバイリンガル表示（日・英）やピクトグラム表示に見直した。

3. 整備業務

①基本設計業務 受注者：株式会社みずほ設計

②実施設計業務 受注者：株式会社みずほ設計

③意図伝達業務 受注者：株式会社みずほ設計

④建築工事 受注者：株式会社松江土建

⑤電気設備工事 受注者：一畑住設株式会社

⑥機械設備工事 受注者：石田電気水道有限会社

⑦エレベーター設備工事 受注者：日本エレベーター製造株式会社

⑧美術館ソフト整備事業（多言語化） 受注者：株式会社 SPS しまね

特定天井改修工事・長寿命化工事

1. 概要

令和3年5月25日からおよそ1年間休館し、改修工事を実施した。近年、東日本大震災の経験を踏まえ、全国的にも防災対策に万全を期すよう法整備・施設整備が進められるなか、当館においてはエントランスロビーを中心とする大空間の特定天井改修をこの機会に実施することとした。あわせて開館以来22年、稼動し続けてきた空調設備・照明設備など各種設備を更新し、次の20年間、無事に美術館活動ができるよう整備した。

2. 整備内容

(1) ロビー天井（特定天井）の耐震化

・アルミ板の吊り天井から軽量・柔軟な膜天井への更新による安全性向上

(2) 照明設備の更新

・照明器具のLED化による省エネ性向上
・展示照明制御の高度化による鑑賞空間の快適性向上

(3) 空調設備の更新・オーバーホール

・空調設備の更新・オーバーホールによる省エネ性向上、長寿命化

(4) エレベーターの更新

・管理用（No.1）、美術品運搬用（No.3）エレベーターの更新

※来館者用（No.2）は平成29年度に更新済み

(5) 内外装仕上げの改修

・石貼り外壁の目地補修、シャッター改修による長寿命化
・内装仕上げ補修等による美観の向上

3. 整備業務

(1) 工期

- ①特定天井 令和3年4月～令和4年5月
- ②設備改修・長寿命化 令和3年4月～令和4年3月

(2) 受注者

- ①改修設計・・・株式会社みずほ設計
- ②特定天井改修（建築）・・・松江土建・林谷工業特別共同企業体
- ③長寿命化（建築）・・・松江土建株式会社
- ④特定天井改修外（電気設備）・・・日新工業・電設サービス特別共同企業体
- ⑤展示照明設備改修・・・サンベ電気株式会社
- ⑥特定天井外（機械設備）・・・株式会社オンチョウ
- ⑦機械設備改修・・・株式会社オンチョウ
- ⑧エレベーター設備改修（No.1）・・・日本エレベーター製造株式会社
- ⑨エレベーター設備改修（No.3）・・・三精テクノロジーズ株式会社

利用状況

1. 入館者数

平成26年度	199,289人
平成27年度	227,657人
平成28年度	229,038人
平成29年度	203,657人
平成30年度	360,256人
令和元年度	268,616人
令和2年度	103,564人
令和3年度	15,665人

2. 展覧会別入場者数

平成26年度	企画展 65,176人	コレクション展 39,468人	計 104,644人
平成27年度	企画展 102,530人	コレクション展 51,242人	計 153,772人
平成28年度	企画展 108,373人	コレクション展 62,442人	計 170,815人
平成29年度	企画展 75,018人	コレクション展 50,681人	計 125,699人
平成30年度	企画展 135,388人	コレクション展 64,228人	計 199,594人
令和元年度	企画展 78,832人	コレクション展 42,076人	計 120,908人
令和2年度	企画展 52,776人	コレクション展 29,170人	計 81,946人
令和3年度	企画展 7,603人	コレクション展 4,452人	計 12,055人

3. 企画展入場者数

平成26年度

- ・水辺のアルカディア (4/1—6/16) 20,734人 累計 (3/20—6/16) 25,110人
- ・浮世絵の美 (7/18—9/1) 13,118人
- ・植木茂 (9/12—11/3) 6,337人
- ・第47回県展 (11/15—11/23) 7,539人
- ・第61回日本伝統工芸展 (12/3—12/25) 7,321人

- ・ポर्टレイト・イン・ミュージアム (1/2—3/9) 7,007人
- ・川端康成と東山魁夷 (3/20—3/31、5/10まで) 3,120人

平成27年度

- ・川端康成と東山魁夷 (4/1—5/10) 16,117人 累計 (3/20—5/10) 19,237人
- ・猫まみれ (5/20—7/6) 25,461人
- ・ムルロ工房と20世紀の巨匠たち (7/29—9/10) 13,252人
- ・伊藤若冲と京の美術 (9/18—11/3) 23,083人
- ・第48回県展 (11/14—11/22) 7,563人
- ・第62回日本伝統工芸展 (12/2—12/23) 7,949人
- ・しまね画人伝 (1/2—2/15) 9,105人

平成28年度

- ・ポーラ美術館コレクション (4/15—6/20) 60,638人
- ・日本工芸の100年 (6/29—8/25) 11,003人
- ・ベルギー近代美術の精華 (9/3—10/19) 10,351人
- ・第49回県展 (11/12—11/20) 6,874人
- ・第63回日本伝統工芸展 (12/7—12/25) 7,405人
- ・新庄二郎が愛した浮世絵 (1/2—2/6) 9,721人
- ・塩谷定好 (3/6—3/31、5/8まで) 2,381人

平成29年度

- ・塩谷定好 (4/1—5/8) 4,981人 累計 (3/6—5/8) 7,362人
- ・江戸の遊び絵づくし (5/19—7/3) 12,211人
- ・小茂田青樹 (7/14—8/28) 12,413人
- ・夢の美術館 (9/12—10/23) 25,747人
- ・第50回県展 (11/11—11/19) 7,181人
- ・第64回日本伝統工芸展 (12/6—12/24) 6,879人
- ・みんなの美術室 (1/2—2/5) 5,606人

平成 30 年度

- ・エヴァンゲリオン（4/20—7/9） 37,649 人
- ・水野美術館コレクション（7/20—9/10） 14,956 人
- ・大名茶人・松平不昧（9/21—11/4） 20,296 人
- ・第 51 回県展（11/17—11/25） 6,850 人
- ・第 65 回日本伝統工芸展（12/5—12/25） 7,192 人
- ・北斎〈序章〉（2/8—3/25） 48,423 人

令和元年度

- ・堀江友聲（4/24—6/3） 14,724 人
- ・小倉遊亀と院展の画家たち（6/28—8/26） 12,382 人
- ・黄昏の絵画たち（9/4—11/4） 22,403 人
- ・第 52 回県展（11/16—11/24） 7,241 人
- ・第 66 回日本伝統工芸展（12/4—12/25） 7,006 人
- ・柳宗理デザイン（1/24—3/23） 15,076 人

令和 2 年度

- ・日本美術の巨匠たち（6/1—7/5） 20,397 人
- ・ランス美術館コレクション（9/12—11/3） 13,094 人
- ・第 53 回県展（11/14—11/22） 6,543 人
- ・第 67 回日本伝統工芸展（12/2—12/25） 4,962 人
- ・菊竹清訓（1/22—3/22） 7,780 人

令和 3 年度

- ・石本正（4/2—5/24） 7,603 人

島根県立美術館のあゆみ 2014—2022

令和 6 年 3 月 31 日

編集・発行：島根県立美術館 ©2024

〒690-0049 島根県松江市袖師町 1-5

TEL：0852-55-4700

